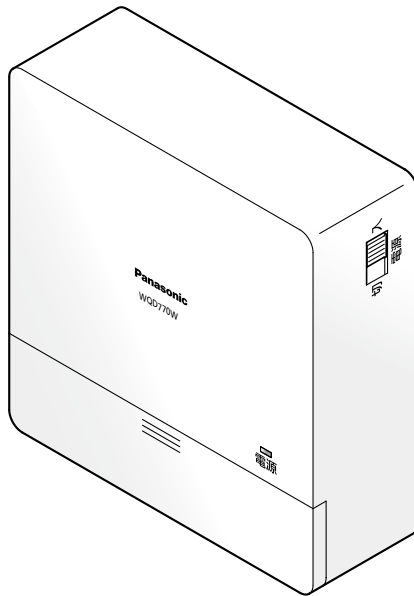


取扱説明書

携帯電話アダプタ（玄関番用）

品番 WQD770W



保証書別添付

施工説明書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（4ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに
大切に保管してください。

もくじ

<はじめに>

安全上のご注意	4
ご注意	5
携帯電話アダプタでできること	6
各部の名前とはたらき	8
接続されている機器や環境を確認する	10

<携帯電話操作編>

■準備

ドアホン転送サービスご利用に関する重要なお知らせ	14
登録を行う	16

■操作

お客様が来られたら	24
ドアホン画像の更新	25
お客様との通話	26
来客履歴を確認する	28
お知らせを確認する	29
携帯電話アダプタのソフトを更新する	30

■応用設定

機器を追加登録する	32
通知条件や登録名を変更する	36
登録状況を確認する	38
サービスの登録を解約する	39

<ビエラ・ディーガ操作編>

■準備

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする	44
ドアホン子器・センサーカメラの名称を変更する	52
電気錠設定を変更する	54
電気錠の名称を変更する	56

■操作

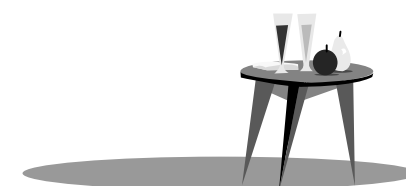
玄関まわりやセンサーカメラの画像を見る	58
お客様が来られたら	60
電気錠の状態を確認する	63
電気錠を施錠する	64

<詳細設定編>

設定項目の選びかた	66
ネットワーク設定を変える	67
ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの登録を削除する	69
バージョン情報・MACアドレスを確認する	72

<トラブル編>

故障かな？と思ったら	73
エラーメッセージについて	76
状態LED表示について	79
音声発信時の操作例	81
主な仕様	83
ソフトウェアに関するお知らせ	84
接続できる機器について	87
保証とアフターサービス	88
パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内	89



安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

	警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
---	---------------------------------

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
---	--------------

 警告	
	内部機器を分解したり、改造したりしない。 火災や焼損の原因となります。

ご注意

- 本製品の故障・不具合・誤動作などにより、通信できずに生じた損害などの純粋経済損害に対しましては、当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社の運営するセンターサーバーとおお客様の設備の接続には、SSLによる暗号化を行っておりますが、インターネットの通信経路において盗聴・不正アクセスなどがなされたことによりお客様の暗証番号・送信情報などが漏洩した場合、そのために生じた損害について当社に責めがある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。
- ネットワーク機器・携帯電話端末の障害、インターネットサービスや携帯電話会社の通信サービスの障害または回線不通などや通信手段の障害など、当社の責任によらない原因により本サービスの提供が遅延したり不能となった場合、あるいは送信情報の誤り・脱落などが発生した場合、その損害については当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

▶ 停電時のご注意

- 本製品は予備電源(バッテリー)を内蔵していませんので、停電の場合は動作しません。ただし、設定した内容は消去されません。
- 停電復旧後安定動作に入るのに、1～2分間かかります。しばらく待ってから再操作してください。

Ⓢ 設定作業中に停電があった場合は設定情報が保存されませんので、最初からやり直してください。

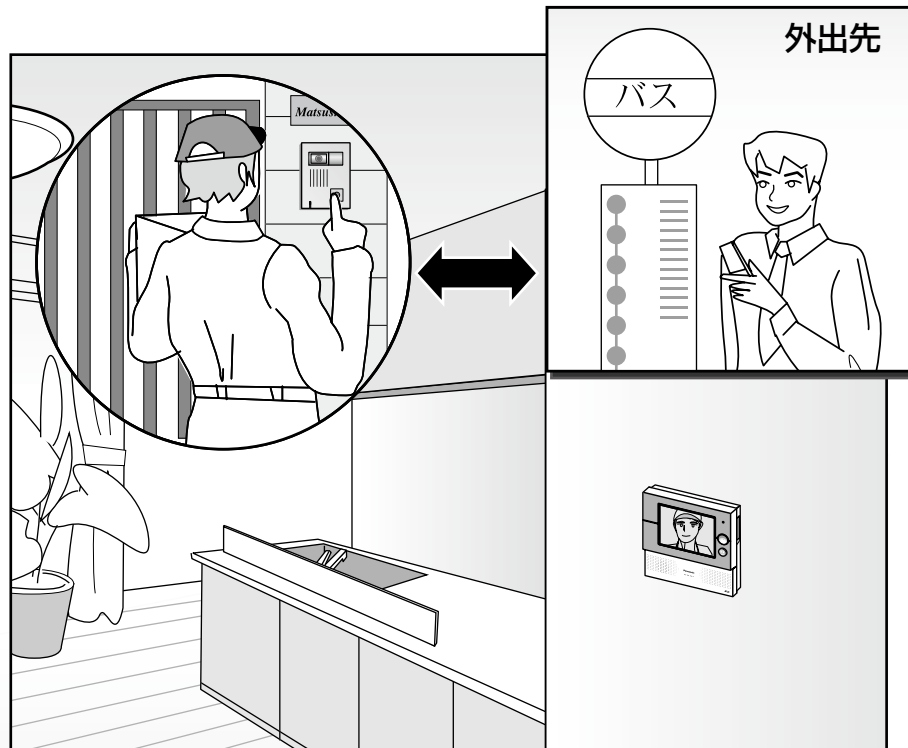
使用上のご注意

- 水をかけないで!
故障の原因となります。
- ストーブなど高温の物を近づけないで!
故障の原因となります。
- 炊飯器など湯気の出る物を下に置かないで!
故障の原因となります。
- テレビ・ラジオなどは2m以上離して!
映像や音声が乱れる場合があります。

お手入れ

- ふだんのおそうじは…
やわらかい布でふき取ってください。
- 汚れが目立つときは…
中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
噴霧式の洗剤は使用しないでください。
- Ⓢ ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。

携帯電話アダプタでできること



iアプリコール(※1)機能を利用して、外出先で来客通知を受けたり、ドアホン画像の確認やドアホン子器との通話ができます。

- 「ドアホン転送サービス」のご契約が必要です。
- 必要な機器や構成については10ページを参照してください。

(※1) iアプリコールとは、NTTドコモの携帯電話で利用できる、相手呼び出せる機能です。

携帯電話アダプタでできること

■携帯電話で来客通知を受けることができます

- ⑧
- 「ドアホン転送サービス」のご契約が必要です。
 - センサーカメラの画像を確認することはできません。

1. ドアホン画像の確認

お出かけしていても、わが家にお客様が来ると、携帯電話にiアプリコールの来客通知(ポップアップ)でお知らせします。
応答するとお客様の画像を見ることができます。
(最大5台の携帯電話まで)
更新操作をして、約1秒ごとの静止画像も見ることができます。



2. ドアホン子器との通話

さらに画像を見た状態から通話操作することにより、お客様と通話ができます。

- 複数の携帯電話を登録していても、お客様と通話できるのは1台の携帯電話のみです。
- 最大通話時間は約60秒間です。

■ビエラ・ディーガで来客画像を表示・録画できます

- ⑧ この操作には「ドアホン転送サービス」のご契約は不要です。

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガ*では、玄関番システムの来客時やセンサーカメラが動作したときのカメラ画像を表示・録画したり、玄関番カメラ子器やセンサーカメラの画像を見ることができます。

参照 ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの取扱説明書

*2008年以降製造のパナソニック株式会社製テレビ・レコーダーを指します。

参照 対象機種については87ページを参照してください。

ドアホン・センサーカメラ
対応ビエラ



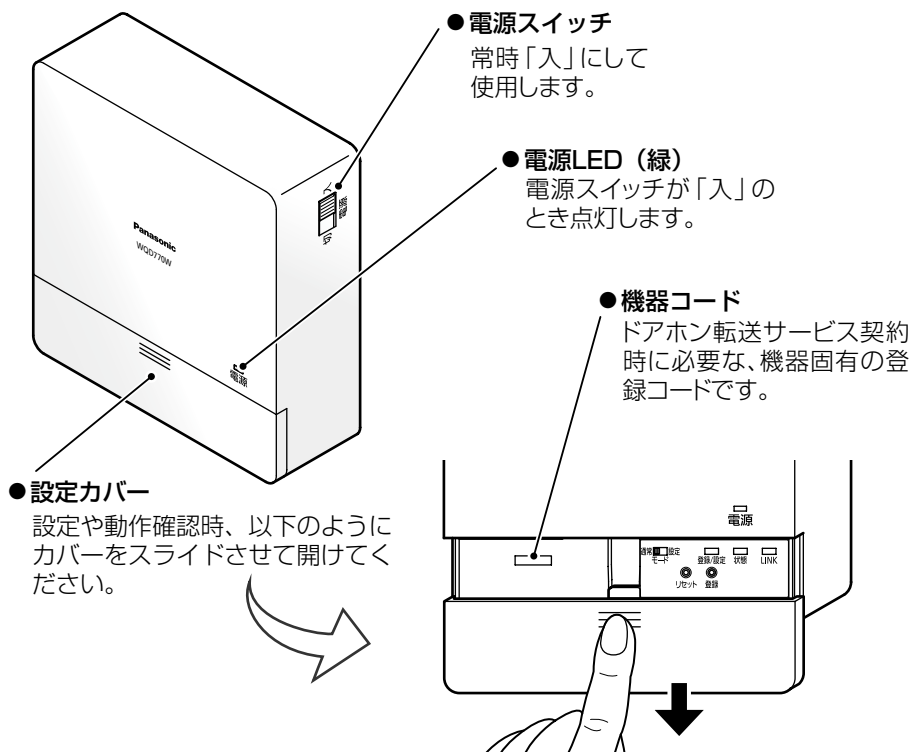
(5台まで)

ドアホン・センサーカメラ
対応ディーガ



(1台まで)

各部の名前とはたらき



- モード切替スイッチ
通常モードと設定モードを切り替えるときに使用し
ます。通常使用時は「通常」側です。
※メンテナンス時に操作します。通常は操作しません。

- リセットボタン
先の細い物で5秒以上長押しすると、お客様の設定
された内容を工場出荷状態に初期化します。
短押し（約1秒間）すると、本体が再起動します。

各部の名前とはたらき

■携帯登録モードについて

i アプリオンライン対応携帯電話に登録するためのモードです。登録モードになっ
ている間は、通常動作はできません。

■ビエラ・ディーガ登録モードについて

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガに登録するためのモードです。登録
モードになっている間は、ビエラ・ディーガへの来客通知やセンサーカメラの検知
の通知ができません。

■設定カバーをスライドさせた状態

●登録/設定LED（緑）

機器のモードを表示します。

- 点灯：設定モード
- 連続早点滅（1秒間に2回）
：ビエラ・ディーガ登録モード
またはビエラ・ディーガ登録
モードへ切り替え中
- 点滅（4秒間に1回）
：ドアホン・センサーカメラ対応
ビエラ・ディーガとの連携動作
可能
- 6回点滅
：携帯登録モード

●状態LED

機器の状態を表示します。

- 点灯：正常
 - 連続早点滅（1秒間に2回）
：設定モード
 - 点滅（1秒間に1回）
：点滅回数により以下の状態であ
ることを示します。
- ※約3秒ごとに下記点滅回数をくり返し
ます。（連続点滅を除く）
※詳細は「状態LED表示について」を
ご覧ください。参照 79ページ

点滅回数	色	内 容
連続点滅（1秒間に1回）	緑	IPアドレス取得中
連続点滅（2秒間に1回）	赤	玄関番親機との通信エラー
2 回	緑	DHCPサーバーエラー
3 回	緑	宅内動作時
4 回	赤	ネットワークエラー
5 回	赤	機器エラー
6 回	緑	ビエラ・ディーガ登録モードま たは携帯登録モード

●登録ボタン

短押し（約1秒間）すると、ビエラ・
ディーガ登録モードに切り替わり
ます。長押し（5秒以上）すると、
携帯登録モードに切り替わります。

●LINK LED

点灯/点滅でリンクまたはデータ送受信状態、
色で通信速度および通信モードを表示します。

- 点灯：端末との接続（リンク）が正常
- 点滅：データ送受信状態

緑	100M全二重モード
黄（薄い橙）	100M半二重モード
橙	10M全二重モードまたは 半二重モード

接続されている機器や環境を確認する

携帯電話アダプタでドアホン転送サービスをご利用いただくためには、ブロードバンド環境*が必要です。以下の手順で、動作環境の確認、必要機器の接続の準備を行ってください。

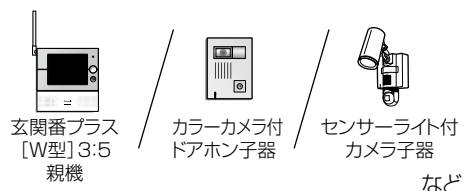
本サービスはISDNや電話モデムを使用するダイヤルアップ環境では使用できません。

*ブロードバンド環境とは

ご家庭でいつでもインターネットが楽しめる、FTTHなどのインターネット常時接続環境です。ISDNや電話モデムを使用するのに比べ、高速なアクセスが可能です。

1 玄関番システムの接続を確認する

- 親機は玄関番プラス[S型] 3:5親機(露出型)、玄関番プラス[W型] 3:5親機(露出型)、カラー玄関番コスモ3:5型親機(埋込型)、コスモ1:2型親機(埋込型)、またはスリム1:2型親機(露出型)を使用してください。



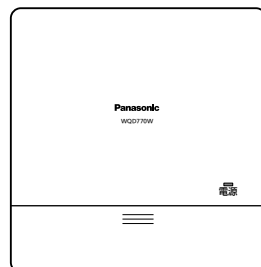
2 モデムやルーターなど必要な機器を接続する

- ルーターはDHCP(サーバーやルーターがIPアドレスを自動的に割り当てるしくみ)を有効に設定することをおすすめします。(設定についてはルーターの説明書をお読みください。)

3 パソコンでインターネットが使えるか確認する

4 携帯電話アダプタの設置場所を確認する

- 場所がわからない場合は施工店にお問い合わせください。



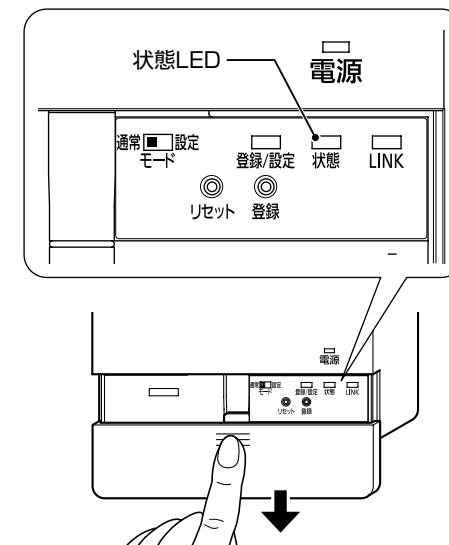
接続されている機器や環境を確認する

5 携帯電話アダプタの設定カバーを開け、状態LEDが点灯(緑)していることを確認する

参照 9ページ

- 点灯(緑)していれば、サービスご利用の準備が整っています。

- 別冊の「サービス申込みのご案内」をご参照いただき、「ドアホン転送サービス」の申込みをしてください。



携帯電話操作編

準備

- ▶ 携帯電話でドアホン転送サービスの登録を行います。

参照▶ 14～23ページ

操作

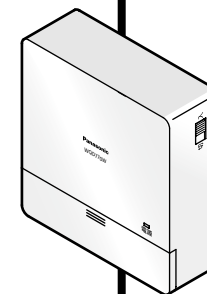
- ▶ 玄関番システムに接続されたドアホン子器で呼び出しがあると、携帯電話に通知され、お客様の画像を見たり、お客様と通話できます。参照▶ 24～31ページ

応用設定

- ▶ 携帯電話を2台目の携帯電話アダプタに登録したり、通知条件や登録名を変更するなど、必要なときに操作する応用設定です。

参照▶ 32～41ページ

- ⑧ • 「ドアホン転送サービス」をご利用いただくためには、携帯電話アダプタをインターネットへつないでいただく必要があります。(ルーターが必要です。)
- お使いの携帯電話によって表示される画面が異なる場合があります。



携帯電話アダプタ(玄関番用)

ドアホン転送サービスご利用に関する重要なお知らせ

■サービス契約について

- ・本システムでインターネットを経由したサービスをご利用される場合は、別途サービス契約(有料)が必要となります。
- ・ご契約はお客様と当社とのご契約となります。

サービス契約のお手続きについては
別冊の「サービス申込みのご案内」
をお読みください。

■インターネット接続について

本サービスのご利用には、ADSL、CATV(ケーブルテレビ)、FTTH(光ファイバ)などインターネット常時接続サービスへの加入が必要です。

- ※
- ・インターネットサービスの契約はお客様で自身でお願いします。
 - ・本システムでは無線LANでのインターネット接続はできません。
 - ・プロバイダーの指定はありませんが、ルーターの接続が必要です。インターネットサービスプロバイダーがルーター設置を許可しているかご確認ください。
 - ・インターネット常時接続条件として通信速度が500Kbps以上を有するものをおすすめいたします。
上り通信速度が500Kbps以下では携帯電話でドアホン画像の確認や通話が正常にできない場合があります。
 - ・ダイヤルアップ接続環境では本サービスはご使用できません。
 - ・お住まい(本システムを設置する場所)の地域にADSL、CATV、FTTHなどのインターネット常時接続のサービスが提供されているかどうか、お客様ご自身で確認ください。
 - ・ADSL、CATV、FTTHなど、多様なインターネット接続サービスがありますが、すべての地域でサービスが提供されているとは限りません。各事業者様にご確認ください。
 - ・ADSL、CATV、FTTHでは事業者様により使用機器(モデム、ルーターなど)が決まっている場合、複数台接続時の契約や使用機器が異なる場合がありますので、あらかじめご確認ください。

■携帯電話の対応機種などについて

ドアホン転送サービスで使用する携帯電話は、株式会社NTTドコモ製の「iアプリオンライン」対応機種に限られます。また、機種によりご利用いただける機能の制限がある場合があります。(サービス名は株式会社NTTドコモの商標および登録商標です)

- ※
- ・携帯電話の使用方法については、携帯電話の取扱説明書を必ずお読みください。
 - ・最新の対応可能機種はドアホン転送サービスホームページ
[携帯電話用] <http://mc.anshin-home.jp/mcareg/top>
[パソコン用] <http://denko.panasonic.biz/Ebox/HA/products/keitai/>
にてご確認ください。(ただし、すべての端末の動作保証をするものではありませんので、あらかじめご了承ください。)

ドアホン転送サービスご利用に関する重要なお知らせ

- ・ドアホン画像の確認を携帯電話で行う場合、表示される画像サイズは携帯電話の機種により異なりますので、あらかじめご了承ください。
- ・携帯電話の契約費用、事務手数料、月額通信費用(パケット通信料や通話料など含む)はお客様のご負担となります。

■サービスご利用にあたって

1. 本サービスでは大量のパケット通信を行うため、通信料が高額になるおそれがあります。パケット定額制サービスへのご加入を強くお勧めします。
2. 下記の場合には来客通知が届かない、あるいは遅延する場合があります。
 - ・お客様の携帯電話がエリア圏外であった場合や電源OFFであった場合
 - ・携帯電話の通信回線やご自宅のインターネット回線(通信会社含む)に何らかの障害などがあった場合
 - ・年始や災害時あるいは花火大会などのイベント会場で回線が混み合っている場合
 - ・携帯電話の操作キーにロックなどを設定している場合
 - ・長期不在などで玄関番システムやインターネット設備の電源が入っていない場合
 - ・当社のメンテナンスなどでサーバーが一時停止している場合
 - ・サービスの通知条件設定が「常時」になっていない場合
3. 携帯電話のメール操作やiモード操作など、携帯電話で何らかの操作をしている、あるいは何らかの機能が動作している場合は、来客通知がわかりにくい場合があります。
4. 携帯電話が待ち受け状態以外だった場合、アイコン表示のみで来客通知音が出ない場合があります。
5. ドコモとお客様の契約手続きの内容により、お客様の意思とは関係なく登録が解除される場合があります。
 - ・ドコモケータイ払いの利用を差し止められた場合
 - ・携帯電話番号を変更した場合
6. 携帯電話とドアホン子器との通話は当社のセンターサーバー経由で行いますが、通話に際して株式会社NTTドコモが提供する相手先を指定した割引などの回線にはご指定いただけません。
7. 本サービスは日本国内でのみ機能します。(海外では使用できません。)
8. 本サービスは携帯電話がFOMAサービスエリア内であるときに機能します。

登録を行う

1 ドアホン転送サービスのトップ画面を表示する

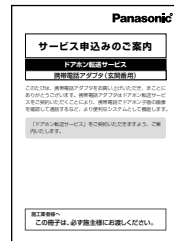
- 携帯電話のQRコード読み込み機能を使って、「サービス申込みのご案内」に記載されている「QRコード」を読み取り、Webサイトに接続してください。
- QRコード対応の携帯電話をお持ちでない場合はインターネットに接続し、次のようにメニュー操作してください。

[iMenu]→[メニューリスト]→[企業・ブランド]→[家電/PC]→[パナソニック]
→商品情報サイト[Panasonic]→[パナソニック電工 情報サービス]→[ドアホン転送サービス] (2010年6月現在)

→ドアホン転送サービス画面が表示されます。

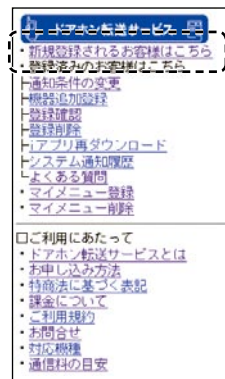
- 表示された画面を「お気に入り」などに登録しておくと、次回から簡単に呼び出せます。

- 注
- メニューのアクセス方法は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
 - 携帯電話の操作については、携帯電話側の取扱説明書をご参照ください。
 - 必ず携帯電話の通信状態がよい場所で操作してください。登録作業が中断すると正しく登録されず、ご利用いただけなくなります。



2 「新規登録されるお客様はこちら」を選ぶ

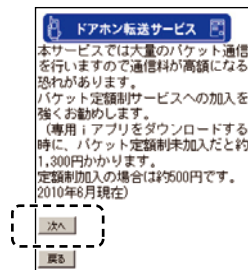
- パケット通信に関する注意事項が表示されます。



3 注意事項をお読みいただいた上で、「次へ」を選ぶ

- 登録手順のご説明が表示されます。

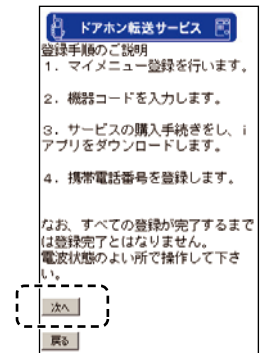
- 注
- 右画面は、ドコモのパケット定額制サービスをご契約のお客様の携帯電話には表示されません。



登録を行う

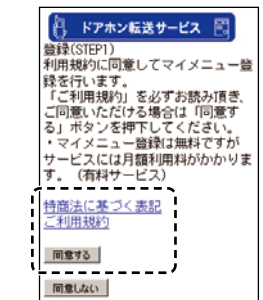
4 登録手順のご説明をお読みいただいた上で、「次へ」を選ぶ

- ご利用規約が表示されます。



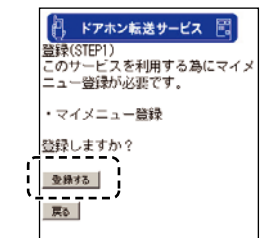
5 「ご利用規約」をお読みいただいた上で、「同意する」を選ぶ

- マイメニュー登録が表示されます。



6 登録するを選ぶ

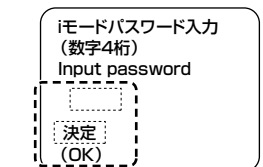
- ドコモの認証サイトが表示されます。



7 iモードパスワードを入力し、「決定」(OK)を選ぶ

- マイメニュー登録認証します。

- 注
- マイメニュー登録をしないと来客通知を受けることができません。

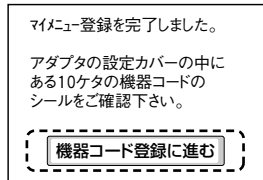


次ページへ続く

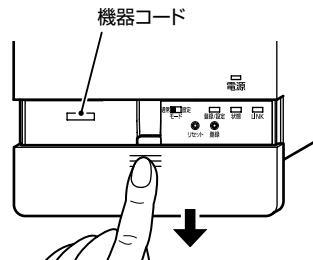
登録を行う

8 機器コード登録に進む を選ぶ

⇒機器コード入力画面が表示されます。

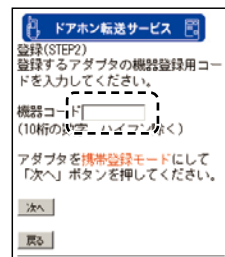


9 携帯電話アダプタの設置場所に移動し、設定カバーを開ける



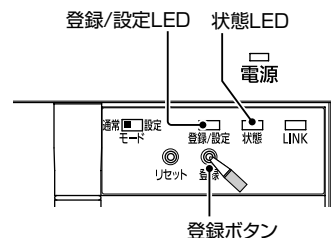
10 携帯電話アダプタに記載の機器コードを入力する

- 機器コードは設定カバーを開けた左側に記載されています。
- 機器コードは「サービス申込みのご案内」にも記載されています。



11 携帯電話アダプタの登録ボタンをボールペンなど先の細い物で長押し(5秒以上)する 参照 9ページ

⇒登録/設定LEDと状態LEDが緑色で6回点滅し、携帯登録モードに切り替わります。

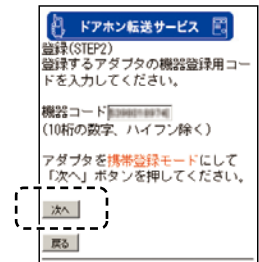


- ※
- 電源を入れた直後は、携帯登録モードに切り替わりません。状態LEDが「緑色点滅」→「赤色点滅」→「緑色点滅または点灯」してから携帯登録モードに切り替えてください。
 - 携帯登録モードの間は来客通知はできません。
 - 何も操作しない状態が約5分続くと携帯登録モードは自動的に解除され、通常モードに戻ります。
 - リセットボタンを押せば5分以内でも通常モードに戻ります。

登録を行う

12 携帯電話で「次へ」を選ぶ

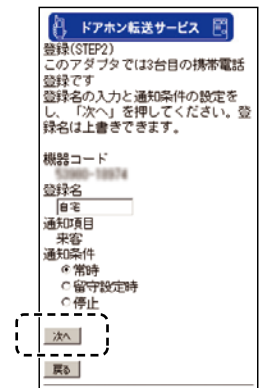
⇒登録名、通知条件設定画面が表示されます。



13 「登録名」と「通知条件」を設定し、「次へ」を選ぶ

⇒確認画面が表示されます。

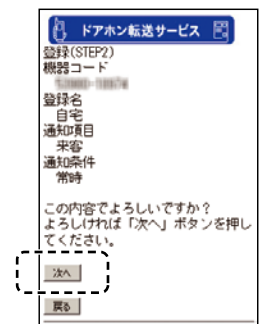
- 「登録名」は来客通知時のiアプリコールに表示される名称です。(登録例：自宅、別荘、など)
- 通知項目は「来客」で固定です。
- 「通知条件」は下記のとおりです。
常時：来客時は常に通知されます
留守設定時：玄関番親機が「留守」設定のときのみ通知されます
停止：来客があっても通知されません
(「停止」は一時的に来客通知を受けない場合などにご利用ください)
- 上記設定は、後から携帯電話で変更することができます。参照 36ページ



14 内容を確認し、「次へ」を選ぶ

⇒お支払い内容が表示されます。

- 内容を修正したい場合は、「戻る」を選んで再操作してください。
- お支払い手続き後に、専用のiアプリをダウンロードしていただきます。



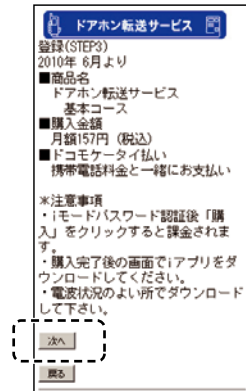
次ページへ続く

登録を行う

15 内容を確認し、**次へ**を選ぶ

⇒購入画面が表示されます。

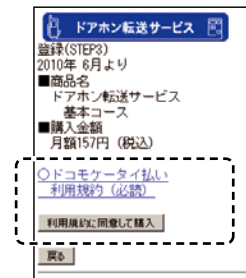
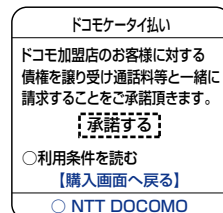
- サービス利用料は月額単位の課金でドコモの通話料金などとお支払いいただけます。
- 内容を修正したい場合は、**戻る**を選んで再操作してください。



16 内容を確認し、「利用規約」をお読みいただいた上で

利用規約に同意して購入を選ぶ

⇒ドコモのお支払い手続きのサイトが表示されます。

17 画面の指示に従って
お支払い手続きを行う

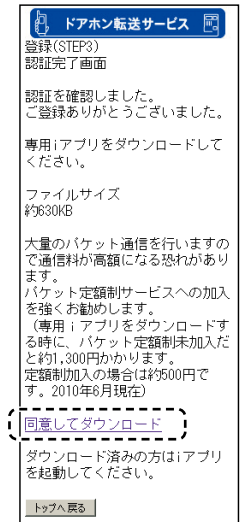
登録を行う

18 ドコモサイトでのお支払い手続き完了後、**i アプリをダウンロードするため、「同意してダウンロード」を選ぶ**

⇒携帯電話へ専用の i アプリがダウンロードされます。

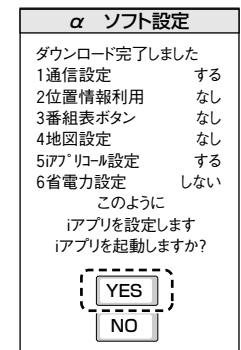
⇒ダウンロード完了後、ソフト設定画面が表示されます。

- すでに i アプリが携帯電話にインストールされていれば、「ダウンロード済みです」と表示されます。**OK**を押すと登録操作は終了です。

19 **YES**を選ぶ

⇒ダウンロードされた i アプリが起動します。

- 注 i アプリを削除して再ダウンロードした場合、ドコモ転送サービスの契約は継続していますが、電話番号登録は削除されています。必ず手順 20 以降の操作を行って電話番号を登録してください。

20 i アプリ起動後の画面で
次へを選ぶ

⇒電話番号登録画面が表示されます。

- 注 電話番号の登録を行わないと来客者と通話できません。

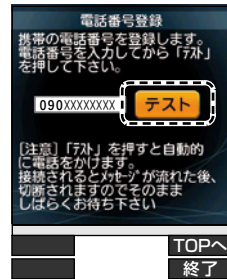


次ページへ続く

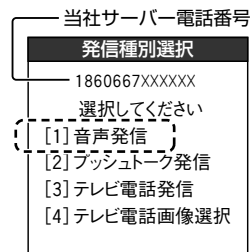
登録を行う

21 使用中の携帯電話の番号を入力し、**テスト**を選ぶ

- ⇒ 当社のサーバーの電話番号が手順 22 の画面に表示されます。

22 そのまま通話操作をする
（「音声発信」を選ぶ）

- i アプリからの電話発信の操作について
参照 81 ページ
- ⇒ 当社のサーバーと接続され、登録のための通話が始まります。
- 接続時に「しばらくお待ちください」メッセージが流れます。



23 通話状態が終わるまでしばらく待つ

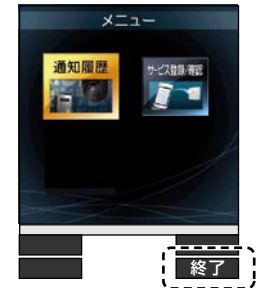
- ⑧ 注 接続後、しばらく無音状態が続いたあと、自動的に通話が切断されて「ブーブー」音が鳴ります。通話の途中で電話を切らないようご注意ください。

24 「電話番号を登録しました」画面が表示
されれば、**終了**を選ぶ

- ⇒ i アプリのトップ画面に戻ります。
- 番号の入力間違いや発信した携帯電話と異なる番号を入力された場合は、「電話番号の登録失敗」と表示されます。



登録を行う

25 **終了**を選ぶ

お客様が来られたら

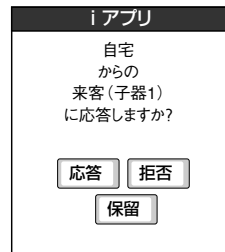
外出中に来客があった場合、携帯電話でドアホン子器の画像を確認して通話することができます。

※ センサーカメラの画像は携帯電話では確認することができません。

1 お客様が来られたら

→ 携帯電話にiアプリコールの来客通知（ポップアップ）が表示されます。

- ・ iアプリやメール機能などの操作中は、iアプリコールのポップアップは表示されません。
- ・ iアプリコールのポップアップが表示された場合でもしばらくするとアイコン表示（参照▶ 28ページ）になります。
- ・ iアプリコールのポップアップを開いた場合でも携帯電話のiアプリコール履歴から改めて応答できます。（参照▶ 28ページ）ただし、ドアホン呼出から約3分間を経過するとiアプリコール履歴からの応答はできません。



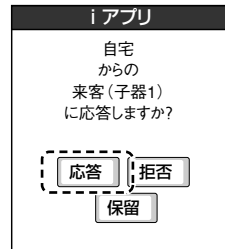
2 「応答」を選ぶ

→ ドアホン画像が表示されます。

■ 画像を更新する場合 参照▶ 25ページ

■ 通話する場合 参照▶ 26ページ

- ・ 表示される画像はドアホン子器の呼出ボタンを押されてから約2秒後の画像（静止画）です。
- ・ 画面右上の数字はドアホン呼出があつてからのおよその秒数を表します。（あくまで目安です。）
- ・ ドアホン呼出から約3分間を経過すると「タイムアウト」と表示され、操作ができなくなります。
- ・ ほかの携帯電話や宅内の玄関番親機、副親機などが応答すると「使用中」と表示され、操作ができなくなります。
- ・ 「履歴」を選ぶと履歴一覧（参照▶ 28ページ）が表示されます。
- ・ 「保存」を選ぶと表示中の画像を携帯電話のデータBOXに保存することができます。
- ・ 何も操作しない状態が約5分間経過すると、iアプリコールのポップアップは自動的に終了します。



お客様が来られたら

※ カメラなしドアホン子器の場合はドアホン画像は表示されず、「カメラなし」と表示されます。画像の更新はできません。



3 終了するには「終了」を選ぶ

→ 携帯電話の画面に戻ります。

■ ドアホン画像の更新

現在のドアホン画像を取得することができます。

1 来客応答中（参照▶ 24ページ）に「連続更新」を選ぶ

- ・ 更新準備中は砂時計アイコンが表示されます。（更新開始に時間のかかる場合があります。）



2 約1秒ごとにドアホン画像が更新される

- ・ 画像更新中は画面左上にあるが動作します。
 - ・ 画面右上の数字はドアホン呼出があつてからのおよその秒数を表します。（あくまで目安です。）
 - ・ 「停止」を選ぶと画像更新が停止されます。
- 「停止」を選ばなくても来客などドアホン子器の状態により30秒以内に画像の更新は停止されます。



お客様が来られたら

■お客様との通話

玄関先のお客様と通話することができます。

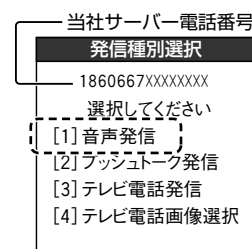
1 来客応答中(参照▶24ページ)に「通話」を選ぶ

- ▶発信種別選択画面が表示され、当社のサーバーの電話番号が表示されます。
- ・ドアホン子器には「しばらくお待ちください」のメッセージが流れます。
- 注: 電話番号登録(参照▶22ページ)をしていないと「通話」を選ぶことができません。



2 「音声発信」を選び、表示に従ってiアプリから電話をかける

- ・iアプリからの電話発信の操作について参照▶81ページ



3 電話接続後、ドアホン子器と通話する

- 注: 通話できるのはほかの携帯電話と宅内の室内機(玄関番親機、副親機など)を含めて1台のみです。(一番早く取った機器のみが通話できます。)遅れて取った機器では、「通話」を選んでも「電話発信不可」が表示され、通話できません。
- ・最大通話時間は約60秒間です。通話延長はできませんが、ドアホン呼出から3分以内であれば、再度「通話」を選ぶことにより通話を再開することができます。
- ・音声通話には通話料金(一般回線への通話料金)が必要です。
- ・音声通話中は画像を見ることができません。
- ・ドアホン子器または携帯電話の周囲の騒音によって通話が途切れることがあります。その場合は携帯電話の「✕」ボタンを押すと、押してから5秒間はドアホン子器側の音声優先して聞こえます。(携帯電話からの音声はドアホン子器には聞こえません。)また、携帯電話の「#」ボタンを押すと、押してから5秒間は携帯電話の音声優先してドアホン子器側に聞こえます。(ドアホン子器からの音声は携帯電話には聞こえません。)その後、携帯電話、ドアホン子器とも相互に通話できます。

お客様が来られたら

4 携帯電話の通話を終了する

- ・通話終了操作をしなくても、約60秒間経過すると自動的に電話が切れます。

- メモ
- ・公共の場所、人の多い場所など、周囲が騒がしい場所では通話が途切れる場合があります。
 - ・公共の場所、人の多い場所、静かな場所などでの通話は、周囲のご迷惑になる場合があります。通話しても問題のない場所に移動してください。
 - ・年始や災害時および花火大会などのイベント会場では回線がつながりにくくなる場合があります。
 - ・回線の状況によってはiアプリコールのポップアップの着信時間や画像の更新速度などに遅れが生じる場合があります。
 - ・携帯電話をハンズフリーモードにしてのご使用はできません。通話が途切れるなど正常に動作しない場合があります。
 - ・携帯電話の電波状況、インターネットの回線状況によっては、通信音質が低下したり通話が途切れる場合があります。
 - ・ドアホン子器に直射日光や強い照明の光が入ると、画像に縦の白線や黒点が生じたり光による反射模様が発生する場合がありますが、故障ではありません。

来客履歴を確認する

最新の10件までの来客履歴のドアホン画像を確認することができます。

④ 10件を超えると古い履歴に上書きされていきます。

1 iアプリのソフト一覧から「玄関番アプリ」を選び、起動する

→ トップメニューが表示されます。



2 トップメニューから「通知履歴」を選ぶ

→ 通知履歴確認画面が表示されます。



3 見たい履歴を選ぶ

→ 選択した履歴のドアホン画像(1枚)が表示されます。

- ④
- 通知履歴で表示されるのはドアホン子器の呼出ボタンが押されてから約2秒後の画像(静止画)です。更新した画像は表示されません。
 - インターネット回線の障害などで携帯電話アダプタとセンターサーバーが通信できなかった場合は履歴は残りません。
 - 携帯電話が圏外であった場合などに、iアプリコールがなくても履歴が残っている場合があります。
 - 表示された画像に「通話」「連続更新」ボタンが表示されていれば、操作はできます。(現在のドアホン子器に対する操作となります。)



お知らせを確認する

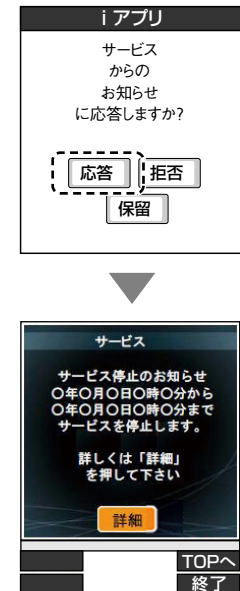
メンテナンスなどのお知らせが送られてきた場合に確認します。

1 センターからのお知らせがあった場合 携帯電話にiアプリコールのお知らせ 通知(ポップアップ)が届く

2 「応答」を選ぶ

→ お知らせが表示されます。

- 「詳細」が表示されている場合は、選ぶとiモードサイトに移動し、詳細情報を確認することができます。
- あとから確認したい場合は「拒否」や「保留」を選んでください。
ドアホン転送サービスのトップ画面を表示させて(参照 16ページ)「システム通知履歴」を選ぶことにより、確認できます。
(一定期間、通知履歴を保存しています。)



携帯電話アダプタのソフトを更新する

携帯電話アダプタのソフトを更新することができます。

- 携帯電話アダプタのソフト更新が可能な場合は「ソフト更新」が表示されます。

※ ソフト更新が正常に完了しませんので、ソフト更新中は、携帯電話アダプタの電源スイッチを切らないでください。

1 iアプリのソフト一覧から「玄関番アプリ」を選び、起動する

- ➡ トップメニューが表示されます。



2 トップメニューから「ソフト更新」を選ぶ

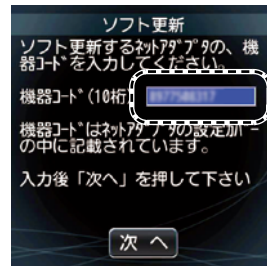
- ➡ ソフト更新画面が表示されます。

※ 「ソフト更新」のアイコンがない場合はソフト更新の必要はありません。



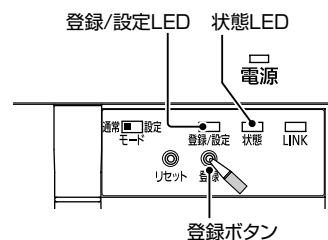
3 携帯電話アダプタの設置場所に移動し、携帯電話アダプタに記載の機器コードを入力する

- ➡ 記載場所 参照 8ページ



4 携帯電話アダプタの登録ボタンをボールペンなど先の細い物で長押し（5秒以上）する 参照 9ページ

- ➡ 登録/設定LEDと状態LEDが緑色で6回点滅し、携帯登録モードに切り替わります。



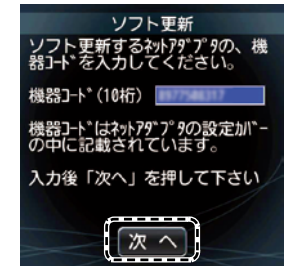
携帯電話アダプタのソフトを更新する

5 携帯登録モードになっていることを確認し、携帯電話で「次へ」を選ぶ

- ➡ 携帯電話アダプタの状態LEDが緑色で連続早点滅（1秒間に2回）し、更新作業が開始されます。

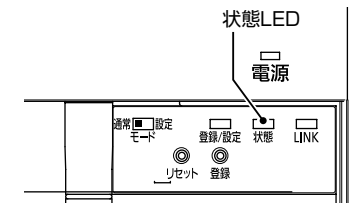
※ 状態LEDが点滅するまで、約1分程度かかる場合があります。（通信速度や動作環境、その時点のサーバーの状態などによってかかる時間は前後します。）

- ➡ ソフト更新完了後、再起動が行われて通常モードに戻ります。



6 携帯電話アダプタの状態LEDが緑色で点灯していることを確認する

- 点灯状態であれば更新完了です。



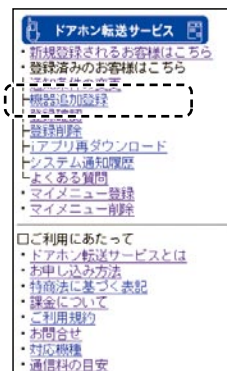
機器を追加登録する

携帯電話に2台目の携帯電話アダプタを登録する場合の設定です。

※ 1台の携帯電話に登録できる携帯電話アダプタは最大2台までです。
(2台登録すると、月額料金は2台分となります。)

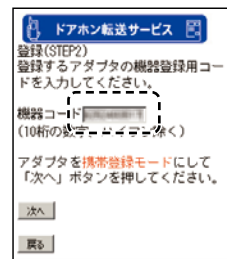
1 ドアホン転送サービスのトップ画面で「機器追加登録」を選ぶ

- ➡ 機器登録画面が表示されます。
- ドアホン転送サービスのトップ画面を表示するには 参照 16ページ



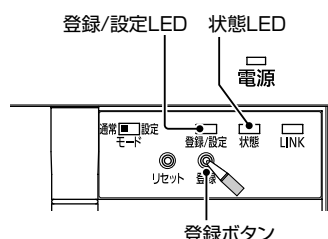
2 携帯電話アダプタの設置場所に移動し、携帯電話アダプタに記載の機器コードを入力する

- ➡ 記載場所 参照 8ページ



3 携帯電話アダプタの登録ボタンをボールペンなど先の細い物で長押し(5秒以上)する 参照 9ページ

- ➡ 登録/設定LEDと状態LEDが緑色で6回点滅し、携帯登録モードに切り替わります。

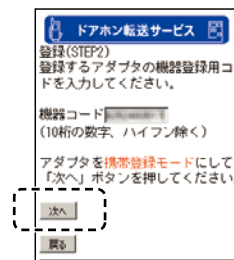


- ※ • 電源を入れた直後は、携帯登録モードに切り替わりません。
状態LEDが「緑色点滅」→「赤色点滅」→「緑色点滅または点灯」してから携帯登録モードに切り替えてください。
- 携帯登録モードの間は来客通知はできません。
- 何も操作しない状態が約5分続くと携帯登録モードは自動的に解除され、通常モードに戻ります。
- リセットボタンを押せば5分以内でも通常モードに戻ります。

機器を追加登録する

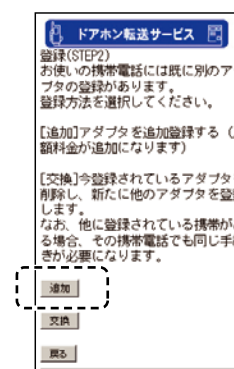
4 携帯電話で「次へ」を選ぶ

- ➡ 登録方法選択画面が表示されます。



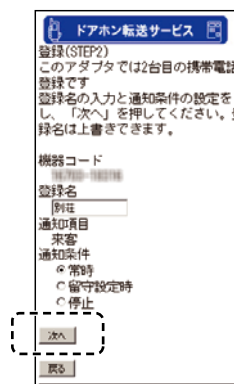
5 「追加」を選ぶ

- 機器を新しく買い換えた場合は「交換」を選んでください。



6 「登録名」と「通知条件」を設定し、「次へ」を選ぶ

- ➡ 確認画面が表示されます。
- 「登録名」は来客通知時のiアプリコールに表示される名称です。(登録例：自宅、別荘、など)
- 通知項目は「来客」で固定です。
- 「通知条件」は下記のとおりです。
常時：来客時は常に通知されます
留守設定時：玄関番親機が「留守」設定のときのみ通知されます
停止：来客があっても通知されません
(「停止」は一時的に来客通知を受けない場合などにご利用ください)
- 上記設定は、後から携帯電話で変更することができます。参照 36ページ



次ページへ続く

はじめに

携帯電話操作編

ビラ・デューガ操作編

詳細設定編

トラブル編

機器を追加登録する

7 内容を確認し、**次へ**を選ぶ

- ⇒「機器コードを登録しました。」が表示されます。
- 内容を修正したい場合は、**戻る**を選んで再操作してください。

8 内容を確認し、**次へ**を選ぶ

- ⇒購入画面が表示されます。
- サービス利用料は月額単位の課金でドコモの通話料金などとお支払いいただけます。
- 内容を修正したい場合は、**戻る**を選んで再操作してください。

9 内容を確認し、「利用規約」をお読みいただいた上で、

利用規約に同意して購入を選ぶ

- ⇒ドコモの購入手続きサイトが表示されます。

機器を追加登録する

10 画面の指示に従って お支払い手続きを行う

11 ドコモサイトでのお支払い手続き完了後、 iアプリをダウンロードするためのダウ ンロード画面が表示される

- すでにiアプリをダウンロードしている場合は登録操作は終了です。
- 携帯電話にiアプリがインストールされていない場合はダウンロードしてください。

参照 21 ページ手順 18 以降

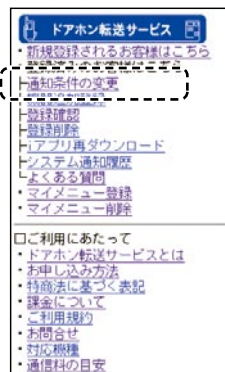
通知条件や登録名を変更する

来客通知の通知条件を変更設定できます。

- 携帯電話アダプタでの操作は不要です。

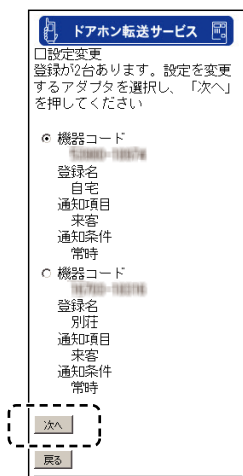
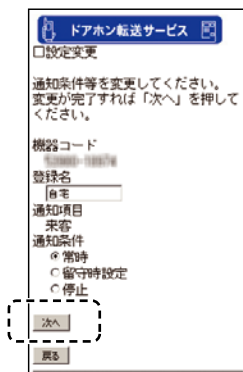
1 ドアホン転送サービスのトップメニューで「通知条件の変更」を選ぶ

- ⇒ 通知条件の変更画面が表示されます。
- ドアホン転送サービスのトップ画面を表示するには [参照](#) 16ページ



2 「登録名」または「通知条件」を設定し、「次へ」を選ぶ

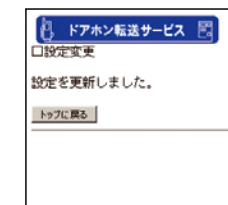
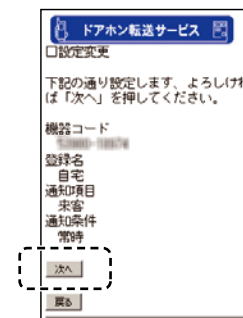
- ⇒ 確認画面が表示されます。
- 「登録名」は来客通知時のiアプリコールに表示される名称です。(登録例：自宅、別荘、など)
- 「通知条件」は下記のとおりです。
常時：来客時は常に通知されます
留守設定時：玄関番親機が「留守」設定のときのみ通知されます
停止：来客があっても通知されません
(「停止」は一時的に來客通知を受けたくない場合などにご利用ください)
- 登録が2台あった場合は右のような選択画面が先に表示されます。変更するアダプタを選んでから「次へ」を選んでください。



通知条件や登録名を変更する

3 内容を確認し、「次へ」を選ぶ

- ⇒ 通知条件が更新されます。
- 内容を修正したい場合は、「戻る」を選んで再操作してください。



サービスの登録を解約する

3 アンケートを記入し、**次へ**を選ぶ

- アンケートにご協力ください。
(アンケート未記入でも解約できます。)

ドアホン転送サービス

☐ 登録削除

<アンケートお願い>
ドアホン転送サービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
お手数ですが、今後のサービス改善に活かすため下記のアンケートにご回答いただけますようお願い致します。

ご解約の理由(複数回答可)

☐ 利用しなくなったから
☐ 来客画像が小さく見づらい
☐ サービス料(150円/月)が高い
☐ 使い方がよくわからなかった
☐ 来客対応ができないことが多い

ご意見/ご要望(100文字まで)

次へ
戻る

4 内容を確認し、**次へ**を選ぶ

- ドコモのお支払い手続きサイトが表示されます。

ドアホン転送サービス

☐ 登録削除

<現在>

■商品名
ドアホン転送サービス
基本コース

■購入金額
月額157円(税込)

■支払方法
ドコモケータイ払い

<削除後>
この携帯での登録を削除します。
(このアダプタには他に2台の登録があります。)

※注意事項
・「iモード」パスワード認証で「決定」をクリックすると削除されます。
・このアダプタに登録しているすべての登録を解除したい場合は他の携帯にて解除操作を行って下さい。

次へ
戻る

5 画面の指示に従って進む

ドコモケータイ払い

継続課金の解除手続きを進めます。

解除する

○利用条件を読む
【加盟店サイトへ戻る】

○ NTT DOCOMO

サービスの登録を解約する

6 引き続きマイメニューも削除する場合は、**次へ**を選ぶ

- マイメニュー削除確認画面が表示されます。

ドアホン転送サービス

☐ 登録削除

登録解除完了

機器コード: 53980-18974
のアダプタから、この携帯電話登録を削除しました。

続いてマイメニューも削除しますか?
削除する場合は「次へ」を選択して下さい。

次へ
戻る

7 **削除**を選ぶ

- ドコモの認証サイトが表示されます。

ドアホン転送サービス

☐ 登録削除

マイメニューを削除します。

よろしいですか?

削除
戻る

8 iモードパスワードを入力し、**決定** (OK)を選ぶ

- マイメニュー削除完了画面が表示されます。
- iモードを終了してください。(解約完了です。)

iモードパスワード入力
(数字4桁)
Input password

決定
(OK)

ビエラ・ディーガ操作編

準備

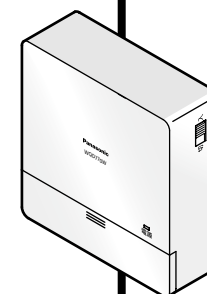
ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガへの登録や準備設定を行います。[参照](#) 44～57ページ

操作

玄関番システムに接続された携帯電話アダプタをドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガで操作します。

[参照](#) 58～64ページ

※ お住まいに装備されている機器によって、提供できるサービスの内容が異なりますので、本取扱説明書で説明されている機能でもご利用にならないものがあります。



携帯電話アダプタ（玄関番用）

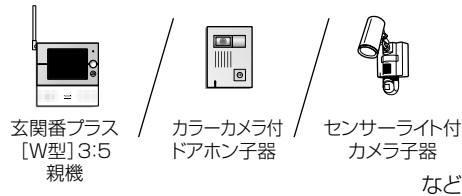
ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガ接続時は、以下の確認、設定を行ってください。

※ 設置場所や設置条件によっては、玄関番親機、ビエラ、ディーガに録画された画像がそれぞれ異なって見える場合があります。

1 玄関番システムの接続を確認する

- 親機は玄関番プラス[S型] 3:5親機(露出型)、玄関番プラス[W型] 3:5親機(露出型)、カラー玄関番コスモ3:5型親機(埋込型)、コスモ1:2型親機(埋込型)、またはスリム1:2型親機(露出型)を使用してください。



2 ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの接続を確認する

参照 ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの取扱説明書

3 モデムやルーターなど必要な機器を接続する

- ルーターはDHCP(サーバーやルーターがIPアドレスを自動的に割り当てるしくみ)を有効に設定することをおすすめします。(設定についてはルーターの説明書をお読みください。)

携帯電話アダプタをテレビ(ビエラ)に登録

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの「くらし機器設定」で、携帯電話アダプタをビエラに登録してください。(登録できるビエラは、5台までです。)

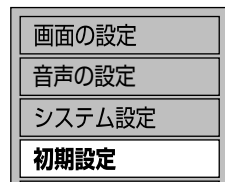
- 操作は機種によって異なる場合がありますので、お使いのドアホン・センサーカメラ対応ビエラの取扱説明書をお読みください。(下記の操作手順は一例です。)

1 ビエラのリモコンの【メニュー】を押す

⇒「ビエラ」メニューが表示されます。



2 [▲][▼]で「設定する」を選び、[決定]を押す

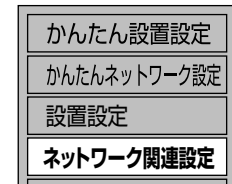


3 [▲][▼]で「初期設定」を選び、[決定]を押す

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

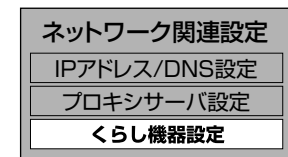
4 [▲][▼]で「ネットワーク関連設定」を選び、[決定]を3秒以上長押しする

⇒ネットワーク関連設定画面が表示されます。

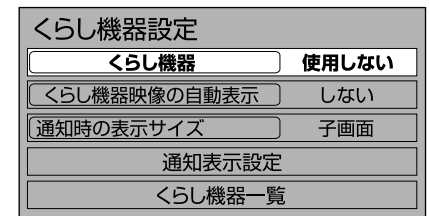


5 [▲][▼]で「くらし機器設定」を選び、[決定]を押す

⇒くらし機器設定画面が表示されます。



6 [▲][▼]で「くらし機器」を選び、[決定]を押す

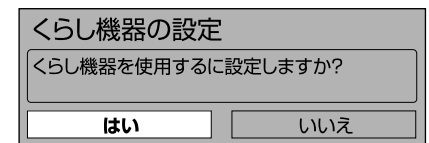


7 [◀]で「はい」を選び、[決定]を押す

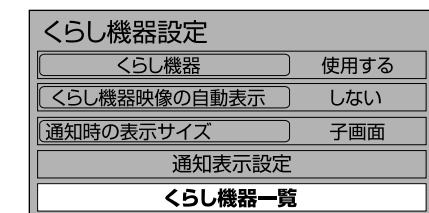
⇒現在使用可能な「くらし機器」を自動検索します。

- エラーメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って接続状態の確認をしてください。

参照 ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの取扱説明書

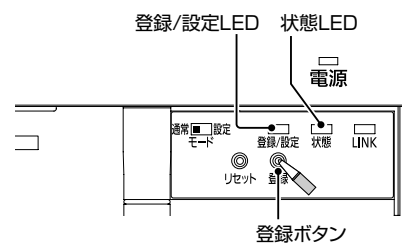


8 [▼]で「くらし機器一覧」を選び、[決定]を押す



次ページへ続く

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

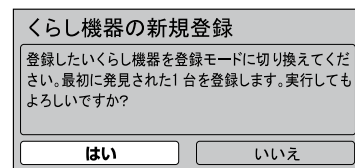
9 リモコンのカラーボタンの
[緑] (新規登録) を押す10 携帯電話アダプタの設定カバーを
開け、登録ボタンをボールペンなど
先の細い物で短押し(約1秒間)
する 参照 9ページ

→登録/設定LEDが緑色で連続点滅(1秒間に2回)、状態LEDが6回点滅し、ビエラ・ディーガ登録モードに切り替わります。

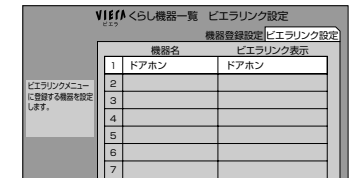
- 登録/設定LEDのみが連続点滅し、状態LEDが6回点滅するまでにしばらく時間がかかる場合があります。この場合、状態LEDが6回点滅するのを待ってから次の手順に移ってください。
- 電源を入れた直後は、ビエラ・ディーガ登録モードに切り替わりません。状態LEDが「緑色点滅」→「赤色点滅」→「緑色点滅または点灯」してからビエラ・ディーガ登録モードに切り替えてください。
- 何も操作しない状態が約5分間続くとビエラ・ディーガ登録モードは自動的に解除され、通常モードに戻ります。
- 登録が完了した後は自動的に通常モードに戻ります。

11 [◀]で「はい」を選び、[決定]
を押す

- 登録が正しく完了したら「機器名：ドアホン」が表示されます。メッセージを確認したら[戻る]を押してください。登録が失敗した場合は手順9から操作し直してください。



ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

12 カラーボタンの[赤]を押して、
「ビエラリンク設定」を選ぶ
→ビエラリンク設定が表示されます。13 カラーボタンの[緑] (新規登録)
を押す

→ビエラリンク表示設定画面に項目リストが表示されます。

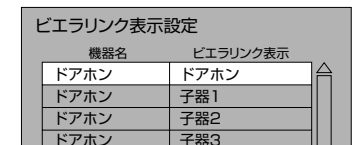
※電気錠は表示されません。

14 [▲][▼]で「ドアホン」を選び、
[決定]を押す

→ドアホンが、「ビエラリンク」メニューに追加されます。

- ほかの機器も登録する場合は、この操作をくり返してください。子器を登録すると、「ビエラリンク」メニューのボタンから直接各カメラ子器からの画像を見ることができます。

参照 ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの取扱説明書

15 [元の画面]を押す、または
[戻る]を数回押して、設定を終了する

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

メモ ■すでに別のくらし機器が登録されていて、携帯電話アダプタを増設する場合
携帯電話アダプタを手順10の操作でビエラ・ディーガ登録モードにした上で、手順9の「くらし機器一覧」画面でカラーボタンの[緑]（新規登録）を押してください。

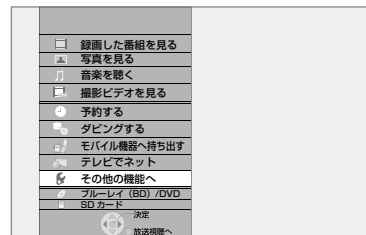
- ➡ 新規登録ができるようになります。
- 「ビエラリンク」メニューには、12台まで登録できます。
- 機器を削除するには、手順14で削除したい機器を選択してカラーボタンの[黄]を押してください。

携帯電話アダプタをレコーダー（ディーガ）に登録

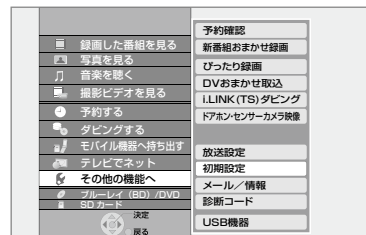
ドアホン・センサーカメラ対応ディーガの「ドアホン・センサーカメラの接続設定」で、携帯電話アダプタをディーガに登録してください。（登録できるディーガは、1台までです。）

- 操作は機種によって異なる場合がありますので、お使いのドアホン・センサーカメラ対応ディーガの取扱説明書をお読みください。（下記の操作手順は一例です。）

1 ディーガの停止中に、ディーガのリモコンの[スタート]を押して、[▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す

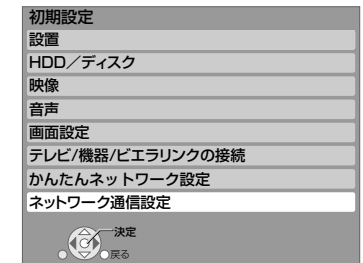


2 [▲][▼]で「初期設定」を選び、[決定]を押す



ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

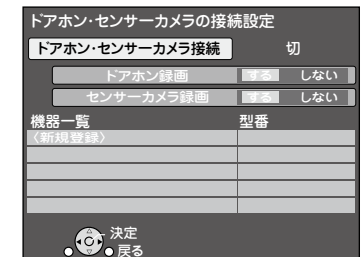
3 [▲][▼]で「ネットワーク通信設定」を選び、[決定]を押す



4 [▼]で「ドアホン・センサーカメラの接続設定」を選び、[決定]を押す

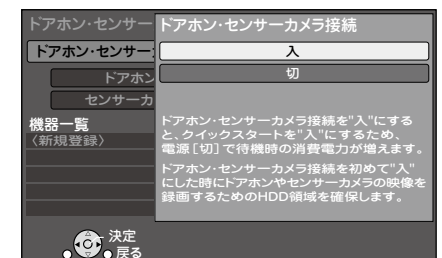


5 [▲]で「ドアホン・センサーカメラ接続」を選び、[決定]を押す



6 [▲]で「入」を選び、[決定]を押す

- メッセージを確認したら、[戻る]を押してください。



次ページへ続く

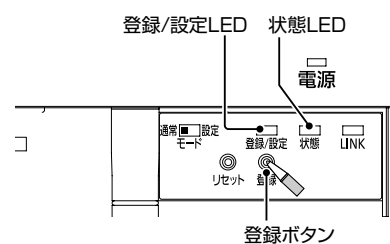
ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

7 [▲][▼]で「新規登録」を選び、[決定]を押す



8 携帯電話アダプタの設定カバーを開け、登録ボタンをボールペンなど先の細い物で短押し(約1秒間)する 参照 9ページ

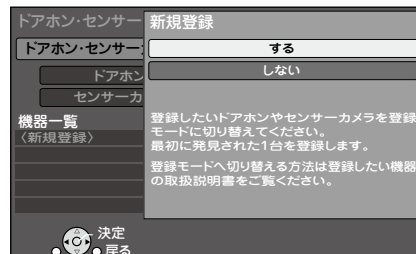
⇒登録/設定LEDが緑色で連続早点滅(1秒間に2回)、状態LEDが6回点滅し、ビエラ・ディーガ登録モードに切り替わります。



- 登録/設定LEDのみが連続早点滅し、状態LEDが6回点滅するまでにしばらく時間がかかる場合があります。この場合、状態LEDが6回点滅するのを待ってから次の手順に移ってください。
- 電源を入れた直後は、ビエラ・ディーガ登録モードに切り替わりません。状態LEDが「緑色点滅」→「赤色点滅」→「緑色点滅または点灯」してから操作してください。
- 何も操作しない状態が約5分間続くとビエラ・ディーガ登録モードは自動的に解除され、通常モードに戻ります。
- 登録が完了した後は自動的に通常モードに戻ります。

9 [▲]で「する」を選び、[決定]を押す

⇒登録が正しく完了したら「登録が完了しました。」が表示され、ディーガ本体表示部のLEDが点灯します。登録に失敗した場合は、手順7から操作し直してください。



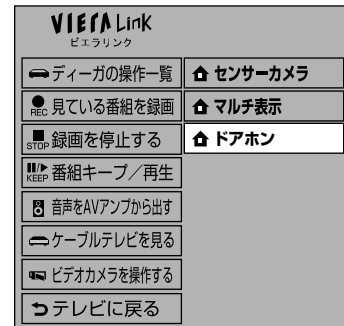
ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの確認・設定をする

10 [戻る]を数回押して、設定を終了する

ドアホン子器・センサーカメラの名称を変更する

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの画面で、玄関番システムに接続された子器、センサーカメラの名称を、ご自分のわかりやすい場所名に変更します。

- 1** ビエラのリモコンの
[ビエラリンク]を押す
⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。



- 2** [▲] [▼]で「ドアホン」を選び、
[決定]を押す
⇒ ドアホン画面が表示されます。
※「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。
参照⇒47ページ

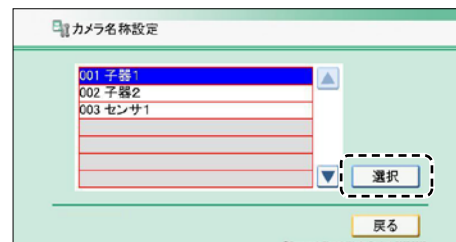
- 3** [設定]を選ぶ
⇒ 詳細設定項目の選択画面が表示されます。



- 4** [カメラ名称設定]を選ぶ
⇒ カメラ名称設定画面が表示されます。

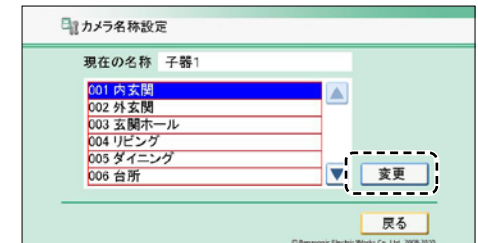


- 5** ▲▼でスクロールして名称を変えたい子器を選び、
[選択]を選ぶ
⇒ 変更可能な名称が表示されたカメラ名称設定画面が表示されます。

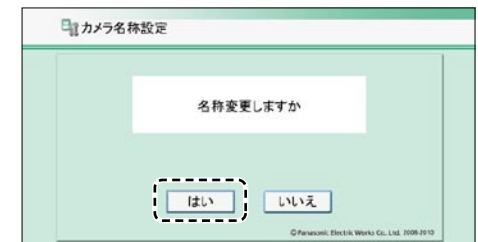


ドアホン子器・センサーカメラの名称を変更する

- 6** ▲▼でスクロールしてふさわしい場所名を選んで[変更]を選ぶ
⇒ 確認画面が表示されます。



- 7** [はい]を選ぶ
• [はい]を選ぶと手順5のカメラ名称設定画面に戻ります。
• [いいえ]を選ぶと手順6のカメラ名称設定画面に戻ります。
• ほかの子器の名称も変更する場合、手順5～7をくり返してください。



■選択できる名称

内玄関	階段	子供部屋	2階東	2階北
外玄関	1階廊下	ベランダ	1階西	エレベータ
玄関ホール	2階廊下	庭	2階西	
リビング	3階廊下	裏庭	1階南	
ダイニング	勝手口	駐車場	2階南	
台所	寝室	1階東	1階北	

電気錠設定を変更する

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの画面で電気錠操作をできるようにするかどうか(有効・無効)を設定します。

(玄関番システムに電気錠操作器を接続している場合のみ)

※ カラー玄関番コスモ1:2型またはスリム1:2型システムには電気錠操作器を接続できません。

1 ビエラのリモコンの「ビエラリンク」を押す

⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。

2 [▲] [▼]で「ドアホン」を選び、[決定]を押す

⇒ ドアホン画面が表示されます。

※ 「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。

参照▶47ページ



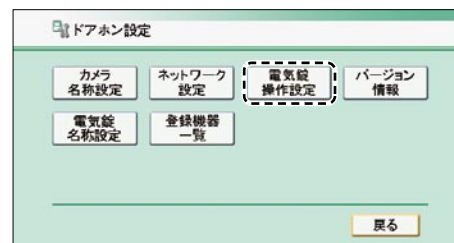
3 [設定]を選ぶ

⇒ 詳細設定項目の選択画面が表示されます。



4 電気錠操作設定を選ぶ

⇒ 電気錠操作設定画面が表示されます。



電気錠設定を変更する

5 [有効]あるいは[無効]を選ぶ

• 現在の設定は黄色で表示されています。黄色表示のボタンは選べません。



6 [登録]を選ぶ

メモ • 無効に設定した場合、電気錠操作画面での操作はできませんが、状態表示はされます。参照▶63ページ

電気錠の名称を変更する

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの画面で、玄関番システムに接続された電気錠の名称を、ご自分のわかりやすい場所名に変更します。

(玄関番システムに電気錠操作器を接続している場合のみ)

※ カラー玄関番コスモ1:2型またはスリム1:2型システムには電気錠操作器を接続できません。

1 ビエラのリモコンの「ビエラリンク」を押す

⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。

2 [▲] [▼]で「ドアホン」を選び、[決定]を押す

⇒ドアホン画面が表示されます。

※ 「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。

参照⇒47ページ



3 [設定]を選ぶ

⇒詳細設定項目の選択画面が表示されます。



4 電気錠名称設定を選ぶ

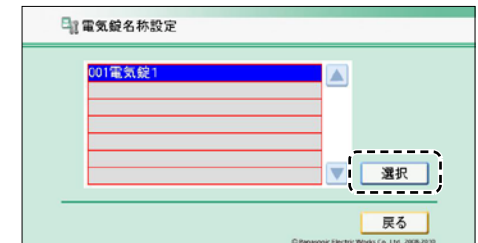
⇒電気錠名称設定画面が表示されます。



電気錠の名称を変更する

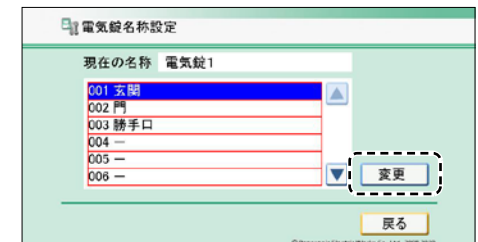
5 ▲▼でスクロールして名称を変えたい電気錠を選び、[選択]を選ぶ

⇒変更可能な名称が表示された電気錠名称設定画面が表示されます。



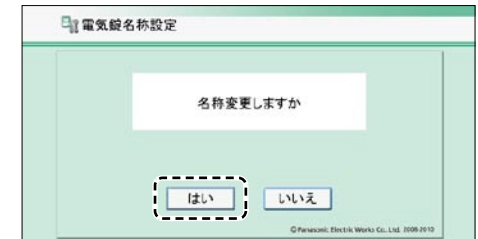
6 ▲▼でスクロールしてふさわしい場所名を選んで[変更]を選ぶ

⇒確認画面が表示されます。



7 [はい]を選ぶ

- [はい]を選ぶと手順5の電気錠名称設定画面に戻ります。
- [いいえ]を選ぶと手順6の電気錠名称設定画面に戻ります。



■選択できる名称

玄関	門	勝手口
----	---	-----

玄関まわりやセンサーカメラの画像を見る

玄関番システムに接続された各カメラ子器が設置されている場所の画像を、ドアホン・センサーカメラ対応ビエラに表示します。

- 注
- 画像は静止画です。約0.5秒ごとに更新されます。更新間隔は、登録された機器の台数や使用環境で異なる場合があります。
 - 電源を入れた直後は画像を見ることができません。しばらく待ってから操作してください。

1 ビエラのリモコンの「ビエラリンク」を押す

⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。

2 [▲] [▼]で「ドアホン」を選び、[決定]を押す

⇒ドアホン画面が表示されます。

- 注
- 「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。

参照▶47ページ



3 見たいカメラを選ぶ

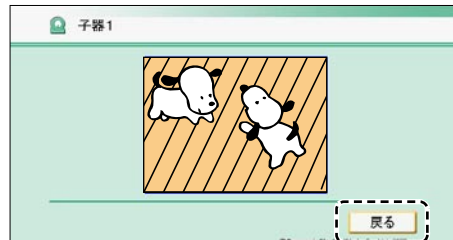
⇒「しばらくお待ちください」が表示された後、選んだカメラの現在画像が表示されます。



4 見終われば「戻る」を選ぶ

⇒カメラ一覧画面に戻ります。

- 他のカメラも見たい場合は手順3、4をくり返してください。



玄関まわりやセンサーカメラの画像を見る

5 テレビ画面に戻るには、ビエラの「元の画面」を押す

- メモ
- 玄関番システムには、玄関番プラス[S型]、玄関番プラス[W型]、またはカラー玄関番コスモ3:5型システムの場合は最大6台(子器3台、センサーカメラ4台まで)、カラー玄関番コスモ1:2型またはスリム1:2型システムの場合は最大2台(子器1台、センサーカメラ1台まで)の子器が接続できます。
 - 接続されている子器の数によって、カメラ一覧画面のカメラの数は変化します。

お客様が来られたら

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ接続時は、玄関番カメラ子器からの呼出などをテレビ画面に表示させることができます。また、ドアホンセンサーカメラ対応ディーガ接続時は、玄関番カメラ子器からの呼出画像を録画できます。

- ※
- ドアホン・センサーカメラ対応ではない「アクトビラ」対応テレビでは表示できません。
 - テレビ画面に表示するには、「くらし機器設定」で表示を有効(する)に設定する必要があります。▶ 参照 ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの取扱説明書

テレビ(ビエラ)の操作

1 お客様が来られたら(あるいはセンサーカメラが動作したら)

2 視聴中のテレビ画面の右下に、通知が表示される

- 各カメラ子器の画像を表示させたくない場合はビエラのリモコンの[戻る]を押してください。

3 ビエラのリモコンの[決定]を押す

- ▶ 画像が表示されます。

- ※
- 音声は出ません。
 - ビエラの機種によりピクチャーインピクチャー表示になる場合があります。



4 テレビ画面に戻るには、[戻る]あるいは[元の画面]を押す

- ▶ テレビ画面に戻ります。
- 玄関番親機・副親機で応答すると、テレビ画面に戻ります。
- 約30秒間経過すれば、自動的にテレビ画面に戻ります。

お客様が来られたら

- ※
- 来客時の応答通話をビエラで行うことはできません。応答は玄関番親機・副親機で行ってください。
 - ビエラの電源を切っているときは通知や各カメラ子器画像は表示できません。また、電源を入れた直後には表示できない場合があります。
 - 電気錠や住宅用火災警報器からの警報や報知は表示できません。

- メモ
- 玄関番システムに接続された各カメラ子器の画像は約0.5秒ごとに更新しながら表示されます。(動画ではありません。)更新間隔は、登録された機器の台数や使用環境によって異なる場合があります。

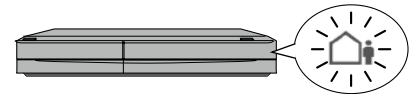
レコーダー(ディーガ)の操作

- 操作は機種によって異なる場合がありますので、お使いのドアホン・センサーカメラ対応ディーガの取扱説明書をお読みください。(下記の操作手順は一例です。)

1 玄関番システムからの画像がディーガに送られると

2 ディーガのインジケータが録画後点滅する

- ※
- センサーカメラが動作して録画した場合は、インジケータは点滅しません。

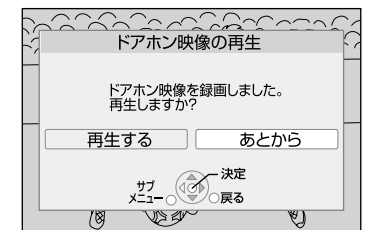


3 ディーガの電源を入れ、テレビの入力をディーガの接続に合わせて切り替える(ビデオ1など)

- ▶ 画面に通知が表示されます。
- 通知はディーガの[スタート]を押した画面にも表示されます。

- ※
- センサーカメラの画像の場合は、通知が出ません。再生させるには「録画された画像を再生するには」の操作を行ってください。

▶ 参照 次ページ

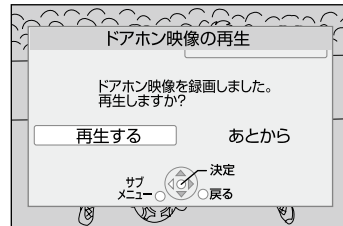


次ページへ続く

お客様が来られたら

4 ディーガのリモコンの[◀]で「再生する」を選び、[決定]を押す

⇒映像一覧画面が表示されます。



5 [▲][▼][◀][▶]で再生したい画像を選び、[決定]を押す

- 新しい画像には「未チェック」が表示されています。
- ドアホン・センサーカメラの映像一覧を切り替えるには、ディーガのカラーボタンで操作してください。

【参照】ドアホン・センサーカメラ対応ディーガの取扱説明書

- 録画再生操作について詳しくは

【参照】ドアホン・センサーカメラ対応ディーガの取扱説明書



録画された画像を再生するには

ディーガに録画された玄関番システムからの画像は、下記の手順で再生することもできます。

- ①ディーガのリモコンの[スタート]を押す
- ②「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す
- ③「ドアホン・センサーカメラ映像」を選び、[決定]を押す
- ④上記の手順5を行う

- メモ
- 録画時間は最大で約30秒です。ただし、携帯電話で「通話」ボタンを押したり玄関番親機・副親機で応答すると録画は止まります。
 - 玄関番システムに接続された各カメラ子器の画像は約0.1秒ごとに更新しながら録画されます。更新間隔は、登録された機器の台数や使用環境によって異なる場合があります。

電気錠の状態を確認する

電気錠の状態を、ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの画面で確認します。

(玄関番システムに電気錠操作器を接続している場合のみ)

【注】カラー玄関番コスモ1:2型またはスリム1:2型システムには電気錠操作器を接続できません。

1 ビエラのリモコンの「ビエラリンク」を押す

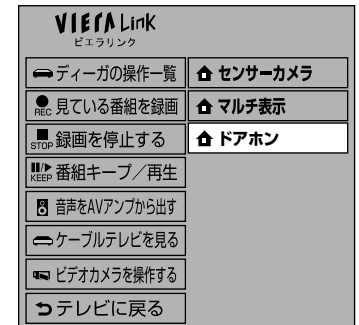
⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。

2 [▲][▼]で「ドアホン」を選び、[決定]を押す

⇒ドアホン画面が表示されます。

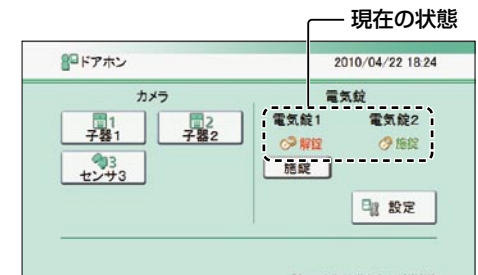
【注】「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。

【参照】47ページ



3 現在の状態を確認する

- 玄関番システムの機器によって画面レイアウトが異なります。また、玄関番プラス[S型]3:5/玄関番プラス[W型]3:5の場合、接続されていない電気錠は表示されません。



【玄関番プラス[S型]3:5/玄関番プラス[W型]3:5で電気錠を2台接続している場合の画面例】

4 テレビ画面に戻るには、ビエラの[元の画面]を押す

はじめに

携帯電話操作編

ビエラ・ディーガ操作編

詳細設定編

トラブル編

電気錠を施錠する

電気錠を、ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの画面で施錠します。

※ ドアホン・センサーカメラ対応ビエラでできるのは施錠のみで、解錠はできません。

(玄関番システムに電気錠操作器を接続している場合のみ)

※ カラー玄関番コスモ1:2型またはスリム1:2型システムには電気錠操作器を接続できません。

1 ビエラのリモコンの「ビエラリンク」を押す

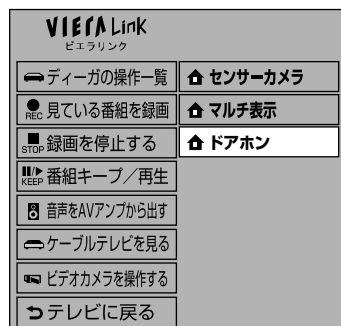
⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。

2 [▲] [▼]で「ドアホン」を選び、[決定]を押す

⇒ ドアホン画面が表示されます。

※ 「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。

参照▶47ページ



3 施錠を選ぶ

⇒「施錠中」と表示されて施解錠が行われ、状態表示画面に戻ります。(状態が「施錠」に変わっていることを確認してください。)

• 操作に失敗した場合、「電気錠からの応答がありません」が表示されます。「了解」を選んでもう一度操作してください。



〔玄関番プラス[S型] 3:5/玄関番プラス[W型] 3:5で電気錠を2台接続している場合の画面例〕

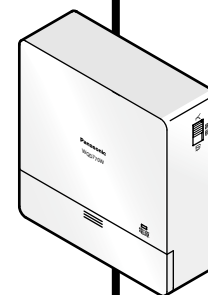
4 テレビ画面に戻るには、ビエラの[元の画面]を押す

詳細設定編

必要なときにお読みください。

携帯電話アダプタについてのさまざまな詳細設定を行います。

※ お住まいに装備されている機器によって、提供できるサービスの内容が異なりますので、本取扱説明書で説明されている機能でもご利用になれないものがあります。



携帯電話アダプタ(玄関番用)

設定項目の選びかた

さまざまな詳細設定を行うための画面を選びます。

1 ビエラのリモコンの[ビエラリンク]を押す

⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。

2 [▲] [▼]で「ドアホン」を選び、[決定]を押す

⇒ドアホン画面が表示されます。

注: 「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。参照▶47ページ

3 [設定]を選ぶ

⇒詳細設定項目の選択画面が表示されます。



4 設定項目を選ぶ

⇒それぞれの設定画面が表示されます。



設定項目名	内 容	出荷設定	説明ページ
カメラ名称設定	玄関番システムに接続されたドアホン子器・センサーカメラに名称を設定します。	子器1～3、センサ1～4 (機器名称)	52
電気錠操作設定	ドアホン・センサーカメラ対応ビエラからの電気錠操作の有効・無効を設定します。	有効	54
ネットワーク設定	ネットワークを独自設定します。	DHCP	67
バージョン情報	ソフトウェアのバージョン、MACアドレスを表示します。	——	72
電気錠名称設定	玄関番システムに接続された電気錠に名称を設定します。	電気錠1・2 (機器名称)	56
登録機器一覧	登録されているドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガへの通知状態を確認します。	——	75

ネットワーク設定を変える

ブロードバンドルーターやルーター機能付ADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPによるIPアドレスの自動取得が使えます。携帯電話アダプタをDHCPモードに設定している場合はルーター設置後にネットワーク設定は自動的に完了しますので、以下の設定は通常の場合、必要ありません。

・ネットワークを独自設定したい方のみ、以下の機能をお使いください。

注: ネットワーク設定の変更後は、ドアホン・センサーカメラ対応ビエラのネットワーク設定の変更と操作画面のURLアドレスの再設定が必要です。

■「DHCP」(初期状態)→「固定IP」アドレスに変更する場合

1 設定項目の選択画面で

[ネットワーク設定]を選ぶ 参照▶66ページ

⇒ネットワーク設定画面が表示されます。

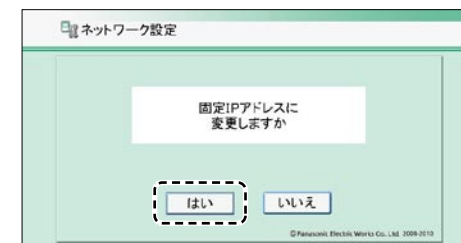
2 [変更]を選ぶ

⇒確認画面が表示されます。



3 [はい]を選ぶ

・[いいえ]を選ぶと設定がキャンセルされ前画面に戻ります。

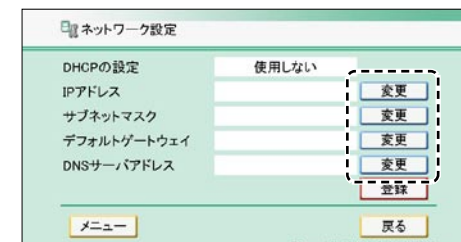


4 各項目の[変更]を選ぶ

⇒IPアドレス、サブネットマスクなどの選択画面になります。

・画面に従って各項目を独自設定してから右画面に戻り、[登録]を選んでください。

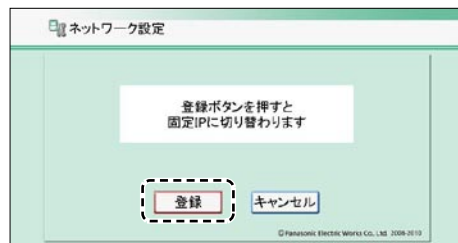
⇒確認画面が表示されます。



ネットワーク設定を変える

5 「登録」を選ぶ

- ⇒ 入力内容が有効となります。
- 「キャンセル」を選ぶと前画面に戻ります。



■「固定IP」アドレス→「DHCP」に変更する場合

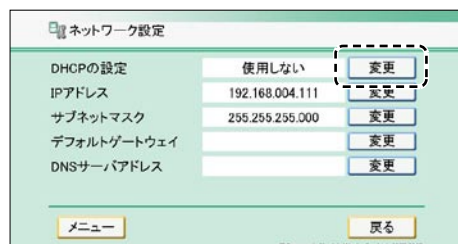
1 設定項目の選択画面で

「ネットワーク設定」を選ぶ 参照▶ 66ページ

⇒ ネットワーク設定画面が表示されます。

2 「DHCPの設定」の「変更」を選ぶ

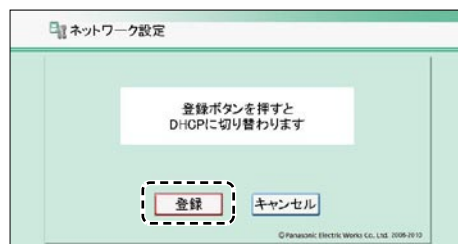
⇒ 確認画面が表示されます。



3 「登録」を選ぶ

- ⇒ DHCPによるIP自動取得が行われ、約2分後に切り替わります。
- 「キャンセル」を選ぶと前画面に戻ります。

注: IPアドレスが変わりますので、ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの操作画面のURLを再設定する必要があります。 参照▶ ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの取扱説明書



- メモ
- IPアドレスとはインターネットに接続する機器を特定する番号です。
 - DHCPとはサーバーやルーターがIPアドレスを自動的に割り当てる仕組みのことです。

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの登録を削除する

携帯電話アダプタとドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの登録をそれぞれ削除する操作です。

注: 現在この操作をしているビエラ・ディーガ自体は削除できません。別の機器で削除してください。すべての登録を削除する場合、リセットボタンを5秒以上長押しして工場出荷状態に戻す必要があります。 参照▶ 8ページ

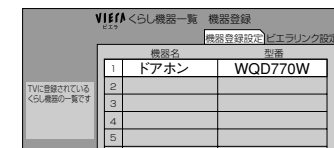
ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ登録機器の削除

1 「くらし機器一覧」画面を表示させる

参照▶ 44～46ページの手順 1～9

2 ビエラのリモコンの[▲][▼]で削除する機器を選び、カラーボタンの[黄]（削除）を押す

⇒ 確認画面が表示されます。



3 [◀]で「はい」を選び、[決定]を押す

- ほかの機器も削除する場合は、手順 2～3 をくり返してください。

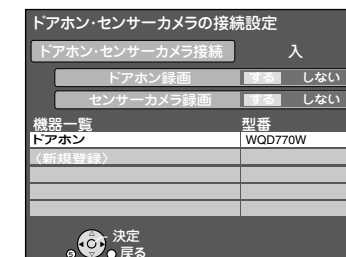
4 [戻る]を数回押して、設定を終了する

ドアホン・センサーカメラ対応ディーガ登録機器の削除

1 「ドアホン・センサーカメラの接続設定」画面を表示させる

参照▶ 48～49ページの手順 1～4

2 ディーガのリモコンの[▲][▼]で削除する機器を選び、[決定]を押す

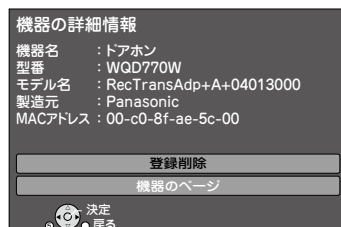


次ページへ続く▶

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの登録を削除する

3 [▲]で「登録削除」を選び、 [決定]を押す

⇒確認画面が表示されます。



4 [▲]で「する」を選び、 [決定]を押す

•ほかの機器も削除する場合は、手順2～4をくり返してください。

注「機器のページ」を選んで[決定]を押すと、「ドアホン画面」が表示されます。

5 [戻る]を数回押して、設定を終了する

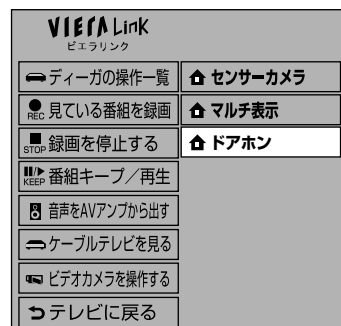
携帯電話アダプタ登録機器の削除

すでに携帯電話アダプタに5台のビエラが登録してある場合、新たに登録するには現在のビエラの登録を削除する必要があります。

注ディーガは1台しか登録できません。すでに登録してある場合に新たに1台登録すると、現在の登録は削除され、新たに登録した機器のみの登録となります。

1 ビエラのリモコンの [ビエラリンク]を押す

⇒「ビエラリンク」メニューが表示されます。



2 [▼][▲][◀][▶]で「ドアホン」を選び、 [決定]を押す

⇒ドアホン画面が表示されます。

注「ビエラリンク」メニューからドアホンを選ぶには、ビエラリンク表示に登録しておく必要があります。

参照▶47ページ

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの登録を削除する

3 [▼][▲][◀][▶]で「設定」を選び、 [決定]を押す



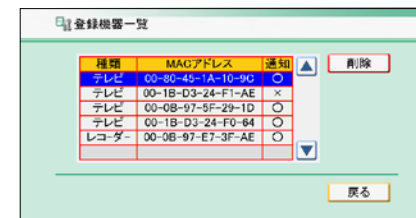
「玄関番プラス(S型)3:5/玄関番プラス(W型)3:5で電気錠を2台接続している場合の画面例

4 [▼][▲][◀][▶]で 「登録機器一覧」を選び、 [決定]を押す



5 [▲][▼]で削除する機器を選び、 [▶]で「削除」を選び、 [決定]を押す

⇒確認画面が表示されます。



6 [◀]で「はい」を選び、 [決定]を押す

⇒削除が行われ、手順5の画面に戻ります。

•ほかの機器も削除する場合は、手順5～6をくり返してください。



7 [戻る]を数回押して、設定を終了する

バージョン情報・MACアドレスを確認する

携帯電話アダプタのソフトウェアのバージョンとMACアドレスを表示します。

1 設定項目の選択画面で バージョン情報を選ぶ

参照 66ページ

2 バージョンとMACアドレスを確認する

- 「戻る」を選ぶと、詳細設定項目の選択画面が表示されます。



※画面は一例です

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に、次の点をご確認ください。

状 態	点 検	処 置
電源LEDが点灯しない	ブレーカーが切れていませんか?	ご確認のうえ入れてください。
	電源スイッチが「切」側になっていませんか?	ご確認のうえ「入」側にしてください。
接続している子器のアイコンが表示されない	玄関番親機の電源は入っていますか?	玄関番親機の電源を入れてください。(玄関番の説明書を参照するか、施工店にご連絡ください。)
	室内機が正しく接続されていますか? (状態LEDが2秒間隔で赤色点滅していませんか?)	正しく配線されていない可能性がありますので、施工店にご連絡ください。
	玄関番親機と子器が正しく接続されていますか?	正しく配線されていない可能性がありますので、施工店にご連絡ください。
	玄関番システムの子器設定が正しく設定されていますか?	接続している子器のタイプに応じて、正しく設定してください。(玄関番の説明書を参照するか、施工店にご連絡ください。)
「ビエラリンク」メニューにドアホンのアイコンが表示されない	携帯電話アダプタがドアホン・センサーカメラ対応ビエラに登録されていますか?	44ページの操作説明に従って機器登録してください。
	「ビエラリンク」メニューに携帯電話アダプタが表示登録されていますか?	47ページの操作説明に従って表示登録してください。

次ページへ続く

はじめに

携帯電話操作編

ビエラ・ディーガ操作編

詳細設定編

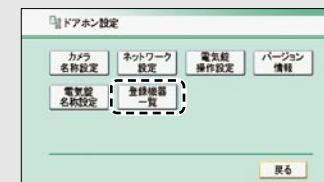
トラブル編

状 態	点 検	処 置
玄関番カメラ子器から呼び出されたり、センサーカメラが動作しても、ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガに通知されない 登録している機器が通知する状態になっているかどうか、テレビ画面で確認できます。 参照 次ページ	ビエラやディーガの登録が削除されていませんか?	44ページ以降の説明に従ってビエラやディーガを登録してください。
	ビエラの「くらし機器設定」で通知が無効になっていませんか?	ドアホン・センサーカメラ対応ビエラの取扱説明書に従って、通知を有効にする設定を行ってください。
	ビエラやディーガのLANケーブルが抜けているか通信ができない状態になっていませんか?	ビエラやディーガの状態を確認してください。
	ビエラの電源を入れた直後ではありませんか?	しばらくお待ちください。
	ディーガの電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに接続してください。
携帯電話に通知された来客画像にノイズが入っている または 真っ黒な画像になっている	携帯電話アダプタもしくは玄関番システムの内線システムの終端スイッチが正しく施工されていますか?	正しく設定されていない可能性がありますので、施工店にご連絡ください。
	携帯電話アダプタもしくは玄関番システムの内線システムのケーブルが同一シースで施工されていませんか?	施工店にご連絡ください。

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガへの通知状態の確認方法

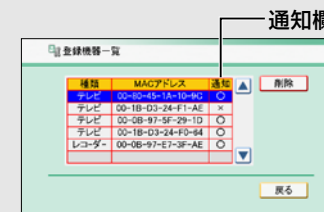
玄関番カメラ子器からの呼出やセンサーカメラの動作がビエラやディーガに通知される状態になっているかどうか、下記の操作によってテレビ画面で確認できます。

- ①ビエラのリモコンを使って
 「登録機器一覧」画面を表示させる
 参照 66ページの手順 1～4

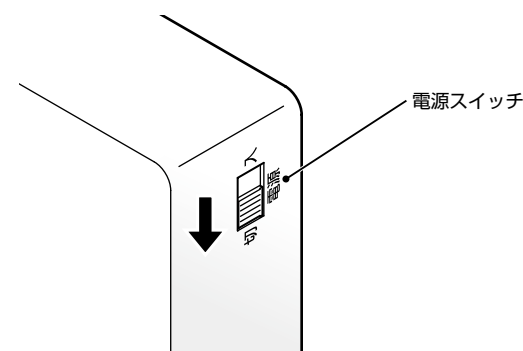


- ②各機器の「通知」欄で通知状態を確認する

- ：通知できる状態
 ×：通知できない状態



■点検しても故障かな?と思われる場合は電源スイッチを「切」側にし、施工店にご連絡ください。



エラーメッセージについて

ドアホン・センサーカメラ対応ビエラで操作中にエラーメッセージが現れた場合は、症状を確認いただき、処置を行ってください。

メッセージが現れるとき	メッセージ(エラーコード)	症状	参照ページ
ネットワーク設定の変更	アドレスが正しくありません (G001)	範囲外のIPアドレスが入力されています • 正しいIPアドレスを入力してください	67
	入力してください (G002)	IPアドレスが空白です • IPアドレスを入力してください	
	アドレスが正しくありません (G003)	範囲外のサブネットマスクが入力されています • 正しいサブネットマスクを入力してください	
	入力してください (G004)	サブネットマスクが空白です • サブネットマスクを入力してください	
	アドレスが正しくありません (G005)	範囲外のデフォルトゲートウェイのアドレスが入力されています • 正しいデフォルトゲートウェイアドレスを入力してください	
	入力してください (G006)	デフォルトゲートウェイのアドレスが空白です • デフォルトゲートウェイアドレスを入力してください	
	アドレスが正しくありません (G007)	範囲外のDNSサーバーアドレスが入力されています • 正しいDNSサーバーアドレスを入力してください	
	入力してください (G008)	DNSサーバーアドレスが空白です • DNSサーバーアドレスを入力してください	

エラーメッセージについて

メッセージが現れるとき	メッセージ(エラーコード)	症状	参照ページ
ネットワーク設定の変更	サブネットマスクが正しくありません (G009)	範囲外のサブネットマスクが入力されています • 正しいサブネットマスクを入力してください	67
	ネットワーク情報が登録されていません (G010)	IPアドレスまたはサブネットマスクが入力されていません • IPアドレスとサブネットマスクを入力してください	
	アドレスが正しくありません (G011)	IPアドレスが127.0.0.1に設定されました • 正しいIPアドレスを入力してください	
	アドレスが正しくありません (G012)	IPアドレスとデフォルトゲートウェイが異なるサブネットに設定されています • IPアドレスとデフォルトゲートウェイは同じサブネットになるように設定してください	
	アドレスが正しくありません (G013)	IPアドレスとデフォルトゲートウェイが同じアドレスに設定されています • IPアドレスとデフォルトゲートウェイは異なるアドレスにしてください	
	アドレスが正しくありません (G014)	IPアドレスとDNSサーバーアドレスが同じアドレスに設定されています • IPアドレスとDNSサーバーは異なるアドレスにしてください	

はじめに

携帯電話操作編

ビエラ・デイカ操作編

詳細設定編

トラブル編

エラーメッセージについて

メッセージが現れるとき	メッセージ(エラーコード)	症状	参照ページ
カメラモニタ	カメラからの応答がありません (G401)	玄関番システムの電源がオフの可能性があり ます • 玄関番親機の電源をオンにしてください	58
	ドアホンが操作されているため応答できません (G402)	玄関番システムが作動中です • しばらく待つか、玄関番の操作を止めてから操作してください	
	登録されていない機器からのモニタです (G405)	ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの登録が削除されています • 再度登録操作をしてください	44
電気錠操作	電気錠からの応答がありません (G403)	玄関番システム/電気錠の電源がオフの可能性があり ます • 玄関番親機/電気錠の電源をオンにしてください	63 64
	ドアホンが操作されているため応答できません (G404)	玄関番システムが作動中です • しばらく待つか、玄関番の操作を止めてから操作してください	
ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの登録削除	操作中の機器は削除できません (G406)	現在操作をしているドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガ自体の登録を削除しようとしています • 別の機器で削除してください。 • 最後の1台を削除する場合は、リセットボタンを5秒以上長押しして工場出荷状態に戻してください(参照▶8ページ)	69
画面操作	録画中・通話中は操作できません (G407)	来客やセンサーカメラ動作時または、i アプリオンライン対応携帯電話に通話中に操作しようとしています • しばらく待ってから画面を更新してください	—

状態LED表示について

点灯状態で、携帯電話アダプタの各種状態が分かります。点滅している場合は、症状を確認いただき、処置を行ってください。

点灯状態	症 状		優先度
消灯	電源「切」	電源スイッチが「切」になっています。 • 電源スイッチを「入」にしてください。 • 「入」にしても消灯している場合は本体が故障しています。施工店にご連絡ください。	—
緑色点灯	正常	———	—
緑色連続早点滅(1秒間に2回)	設定モード状態	モード切替スイッチが「設定」側になっています。 (登録/設定LEDが緑色点灯) • 「通常」側にしてください。(切替時には本体が再起動します。)	—
	ソフトウェア更新中	本体のソフトウェアを自動アップデート中です。 • そのまましばらくお待ちください。	4
緑色連続点滅(1秒間に1回)	IPアドレス取得中	IPアドレス取得などの起動処理中です。 • 電源投入時や、モード切替スイッチ、登録ボタン、リセットボタンなどの操作によりリセットしたときに、連続点滅します。点灯または他の点滅状態になるまで待って、症状を確認してください。	—
緑色2回点滅	DHCPサーバーエラー	ルーター(DHCP)が検出できないためにAutoIPで動作しています。 ※AutoIPとはDHCPモードに設定していてDHCPサーバーからIPアドレスを取得できない場合に、自動的にIPアドレスを割り当てる機能です。 • DHCPサーバー(ルーターなど)に問題がないか確認してください。 • 固定アドレスにて接続する場合は、正しく設定してください。	5

次ページへ続く

状態LED表示について

点灯状態	症 状	優先度
緑色3回点滅	宅内動作時 センターサーバーと通信できていません。 ・インターネット回線に異常がないかご確認ください。 ・インターネット回線を接続していない場合は、この点灯状態で正常です。	6
緑色6回点滅	ビエラ・ディーガ/携帯登録モード 登録ボタンが短押しされて、ビエラ・ディーガ登録モードになっています。(登録/設定LEDが緑色点滅) 登録ボタンが長押しされて、携帯登録モードになっています。(登録/設定LEDが緑色6回点滅) ・約5分経過すると通常モードに戻ります。 ・リセットボタンを押すと5分以内でも通常モードに切り替わります。	—
赤色連続点滅 (2秒間に1回)	玄関番親機との通信エラー 玄関番親機と通信ができません。 ・正しく配線されていない可能性がありますので、施工店にご連絡ください。	2
赤色4回点滅	ネットワークエラー IPアドレスが重複しています。 ・ネットワーク設定(参照 67ページ)の変更で固定IPを選んでいる場合、設定したIPアドレスを他の設備機器やパソコンなどの端末と異なるアドレスに変更してください。 ・DHCPでお使いの場合、他の機器を固定IPで使用していて同じIPアドレスになっていないか確認してください。	3
赤色5回点滅	機器エラー 本体に異常が発生しています。 ・ソフトウェアのアップデート中にこの点滅になった場合は、アップデートが正常に完了していません。携帯電話アダプタ(玄関番用)の電源スイッチを一度「切」にした後、再度「入」にしてアップデートをやり直してください。 ・ソフトウェアのアップデートを行っていないのにこの点滅になった場合は、本体が故障しています。施工店にご連絡ください。	1

複数の状態が同時に発生した場合は、優先度の高い方(優先度の数字が低い方)を表示します。

※点滅は、3秒ごとに上記回数点滅します。(連続点滅は除く)

音声発信時の操作例

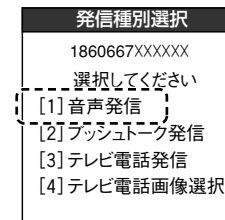
i アプリからの音声発信操作は、機種により、操作が異なることがあります。

※ 一部の機種の例です。

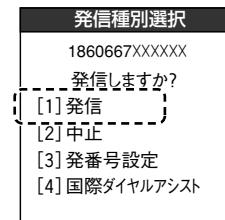
■P-07Aの場合



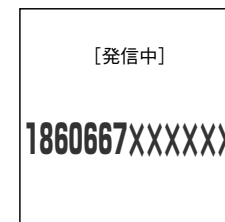
①「通話」を選択する



②「音声発信」を選択する



③「発信」を選択する

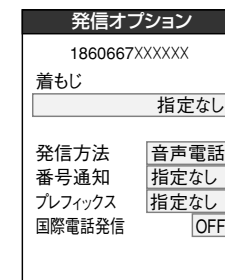


④電話が発信されます

■F-09Aの場合



①「通話」を選択する



②「発信」を選択する

(ME/NUキーを押す)



③電話が発信されます

次ページへ続く

音声発信時の操作例

■ SH-05Aの場合



① 「通話」を選択する



④ 電話が発信されます



② 「発信」を選択する
(◎キーを押す)



③ 「発信しますか?」
に対し「はい」を
選択する

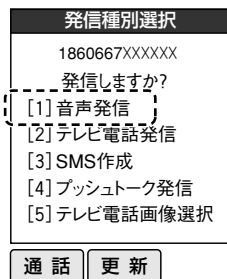
■ N-06Aの場合



① 「通話」を選択する



④ 電話が発信されます



② 「音声発信」を選択
する



③ 電話の発信操作をする
(キーを押す)

主な仕様

屋内用

電源電圧	AC100 V 50 /60 Hz
消費電力	約4 W
伝送方法	IEEE802.3 10BASE-T、 IEEE802.3u 100BASE-TX (RJ45モジュラジャック)、 (全/半二重・オートネゴシエーション)
電磁放射	VCCI クラスB
適合電線・ 配線長	ルーターまたはHUB～携帯電話アダプタ(玄関番用)間:100 m (LAN用ケーブル:CAT5E) 玄関番親機～携帯電話アダプタ(玄関番用)～最終端の玄関番副親 機または通話副親機間:100 m(φ 0.65 mmまたはφ 0.9 mm)
使用周囲温度	0℃～+40℃
寸法	高さ:約120 mm、幅:約116 mm、奥行:約40 mm
質量	約310 g

ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、GNU General Public License (GPL) または GNU Lesser General Public License (LGPL) の適用を受けるソフトウェアが含まれております。

下記お問い合わせ先にお申し込みいただければ、GPL または LGPL に基づいて、CD-ROM などにてこれらのソフトウェアのソースコードなどをお送り致します。

お送りする際の媒体、送料などの実費についてはお客様のご負担になりますのであらかじめご了承ください。

申し込み先:

パナソニック電工ホームページ panasonic-denko.co.jp

「お問い合わせ・サポート」内の「E-mail」にてお問い合わせをお願いします。
上記以外のご請求手段ではご対応できないことがありますので、ご了承ください。

OpenSSL ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、当社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアである「OpenSSL (「OriginalSSL」や「Leay」と称するライブラリーを含む)」が搭載されております。
当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、当社は、以下の内容をお客様に通知する義務があります。

以下内容をご一読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

ソフトウェアに関するお知らせ

＜OpenSSL＞

Copyright (c) 1998-2001 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Copyright (c) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>).

＝OpenSSL License＝

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

次ページへ続く

=Original SSLeay License=

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
The word "cryptographic" can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

接続できる機器について

パナソニック株式会社製ドアホン・センサーカメラ対応ビエラ・ディーガの品番は下記のとおりです。
(2010年6月現在)

テレビ (ビエラ)

デジタルハイビジョンテレビ

PZR900シリーズ
PZ85シリーズ
PZ800シリーズ
PZ80シリーズ
PX80シリーズ
LZ85シリーズ
LZ80シリーズ
LX80シリーズ
TH-17LX8

Z1シリーズ	V2シリーズ
V1シリーズ	G2シリーズ
G1シリーズ	S2シリーズ
X1シリーズ	X2シリーズ
C1シリーズ	C2シリーズ
F1シリーズ	R1シリーズ
	C10シリーズ
	D2シリーズ
	VT2シリーズ

レコーダー (ディーガ)

DVDレコーダー

DMR-XW320
DMR-XW120

ブルーレイディスクレコーダー

DMR-BW950	DMR-BW930
DMR-BW850	DMR-BW830
DMR-BW750	DMR-BW730
DMR-BW970	DMR-BW870
DMR-BW770	DMR-BW880
DMR-BW780	DMR-BW680
DMR-BWT3000	
DMR-BWT2000	
DMR-BWT1000	

- メモ
- 接続できる機器についての最新情報は、panasonic.jp/Lif を参照してください。
 - 携帯電話の対応可能機種についてはドアホン転送サービスホームページ

携帯電話用

<http://mc.anshin-home.jp/mcareg/top>

パソコン用

<http://denko.panasonic.biz/Ebox/HA/products/keitai/>
 を参照してください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社「修理ご相談センター」へ!
- 使い方・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、この携帯電話アダプタ(玄関番用)の補修用性能部品の、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

73~74ページの「故障かな?と思った」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源スイッチを「切」側にして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

•保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

•保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

•修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	携帯電話アダプタ(玄関番用)	お買い上げ日	年 月 日
品 番	WQD770W	故 障 の 状 況	できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は
修理ご相談センター
ナビダイヤル(全国共通番号)
 0570-081-365 ハイ 365日 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 365日/受付9時~20時
ただし、携帯電話・PHSなどは下記の電話番号へおかけください。
大 阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 パナソニック電工テクノサービス(株) 札 幌 ☎011-261-6401 (転) 東 京 ☎03-5392-7190 (転) 名古屋 ☎052-551-7900 (転) 福 岡 ☎092-622-0531 (転)

使いかた・お買い物などのご相談
パナソニック お客様ご相談センター
365日/受付9時~20時
電 話 フリーダイヤル
 0120-878-365 パナは 365日
■携帯電話・PHSでのご利用は…
06-6907-1187
FAX フリーダイヤル
 0120-878-236

- ご注意
- (転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
 - 所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック電工株式会社およびパナソニック電工グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様からお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。また、お客様に折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

便 利 メ モ （おぼえのため、記入されると便利です。）

お 買 い 上 げ 日	年 月 日	品 番	WQD770W
販 売 店 名	電話（ ） —		
お客様ご相談窓口	電話（ ） —		

パナソニック電工株式会社 HA・セキュリティ事業部

〒514-8555 三重県津市藤方1668

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2010